

# 令和2年度 第2回青森県渋滞対策推進協議会

---

令和3年3月1日  
青森県渋滞対策推進協議会

# 【 目 次 】

1. これまでの経緯	2
(1) これまでの協議会実施状況	2
(2) 主要渋滞箇所の解除検討	4
2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討	5
(1) モニタリング指標による渋滞状況分析	5
(2) 対象事業	7
(3) 解除ルール	14
(4) 解除検討結果	15
3. コロナ禍における交通状況の検証	18
(1) 交通量の変動	18
(2) 速度の変動	19
(3) テレワーク等の実施状況	22
4. 対策検討	23
(1) 未対策箇所における対策検討	23
(2) 交通分散誘導可能な箇所	29
(3) 渋滞箇所におけるピンポイント対策・簡易対策・ソフト対策	33
5. 各エリア特有課題（観光・工事渋滞等）への取り組み	39
(1) 今年度の実施概要	39
(2) 各地区での取り組み	40
6. TDM施策の取り組み	43
(1) 国土交通省での取り組み（情報提供）	43
(2) 対策の概要	44
(3) 対策の実施内容	46
7. 道路利用者会議要望箇所	48
(1) 要望箇所における検討の進め方	48
(2) 渋滞対策要望箇所	49
8. 対策検討・事業の進捗報告	50
(1) 対策の概要	50
(2) 対策交差点	51
9. 冬期特有の交通状況	55
10. 今後の予定	56

# 1. これまでの経緯 (1) これまでの協議会実施状況

- 下記のフローで示すとおり、平成24年度の主要渋滞箇所公表以降、毎年協議会またはエリア別検討会を開催。
- 今年度はエリア別検討会（3地区）と協議会を7月に開催している。

## H24年度：協議会4回

第1～4回協議会

### ・主要渋滞箇所の公表(H25.1)

## H25～H27年度：協議会2回、エリア別検討会2回

エリア別検討会（H25.12、H27.3）

協議会（H25.6、H27.8）

- 渋滞対策の基本方針確認
- モニタリング結果報告
- 代表箇所の対策メニュー検討

## H28～R1年度

エリア別検討会

H28.7～8、H29.6～7、H30.3、H30.7、H31.2、  
R1.7、R2.2

協議会

H28.11、H29.7、H30.7、H31.3、R1.7、R2.2

- モニタリング結果報告
- 代表箇所の対策メニュー検討
- 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討
- 渋滞対策検討
- 道路利用者会議と連携した渋滞対策検討

## R2年度

R2 第1回 エリア別検討会（R2.7）

R2 第1回 渋滞対策推進協議会（R2.7）

- 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討
- 対策実施箇所の状況確認
- 今年度の渋滞対策の進め方
- 対応検討の方向性

**今回**

R2 第2回エリア別検討会（R3.2）

R2 第2回渋滞対策推進協議会（R3.2）

- 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討
- 対策実施箇所の状況確認
- 対応検討の方向性

# 1. これまでの経緯 (1) これまでの協議会実施状況(エリア別検討会)

## (1) 開催概要

- 3エリア別の検討会を実施した。



【青森地区】2月8日(月)  
青森河川国道事務所



【弘前地区】2月8日(月)  
青森河川国道事務所



【八戸地区】2月9日(火)  
八戸市庁

## (2) 議論内容・結果

### 【議論内容】

1. これまでの経緯
2. 主要渋滞箇所でのモニタリングと解除検討
3. コロナ禍における交通状況の検証
4. 対策検討
5. 各エリア特有課題(観光・工事渋滞等)への取り組み対策検討
6. TDM施策の取り組み
7. 道路利用者会議要望箇所
8. 対策検討・事業の進捗報告
9. 冬期特有の交通状況【情報提供】
10. 今後の予定

### 【議論結果】

- 来年度以降、渋滞対策の観点から時差出勤等のTDM施策を自治体と国とで連携して民間企業へも働きかけていくことを確認した。
- 未対策箇所については、各自治体や県から挙げられた対策案についてデータ分析等を行い、対策の効果が見込める箇所については、来年度以降、関係機関で協議等を進めていくことを確認した。

# 1. これまでの経緯 (2)主要渋滞箇所の解除検討

## 主要渋滞箇所の選定要件に該当している箇所(H24抽出)

青森県内 158箇所

◎一般道：158箇所

●エリア：3エリア

●区間：28区間

●箇所：26箇所

◎高速道路：無し

※32区間(73箇所)と7箇所を含む

※52箇所を含む

## 対策完了により解除された箇所

青森県内 13箇所

【H28解除箇所：3箇所】

No.39 西バイパス環状線入口交差点(青森市)

No.40 鶴ヶ坂交差点(青森市)

No.91 塩入交差点(八戸市)

【H29解除箇所：5箇所】

No.50 荒川柴田交差点(青森市)

No.113 花生交差点(八戸市)

No.116 中居林交差点(八戸市)

No.128 沖飯詰交差点(五所川原市)

No.158 蒼前東交差点(階上町)

【H30解除箇所：2箇所】

No.122 姥薙交差点(五所川原市)

No.124 五所川原警察署前交差点(五所川原市)

【R1解除箇所：1箇所】

No.62 高崎2丁目ワーナーマイカルシネマズ弘前付近(弘前市)

【R2解除箇所：2箇所】

No.109 平中交差点(八戸市)

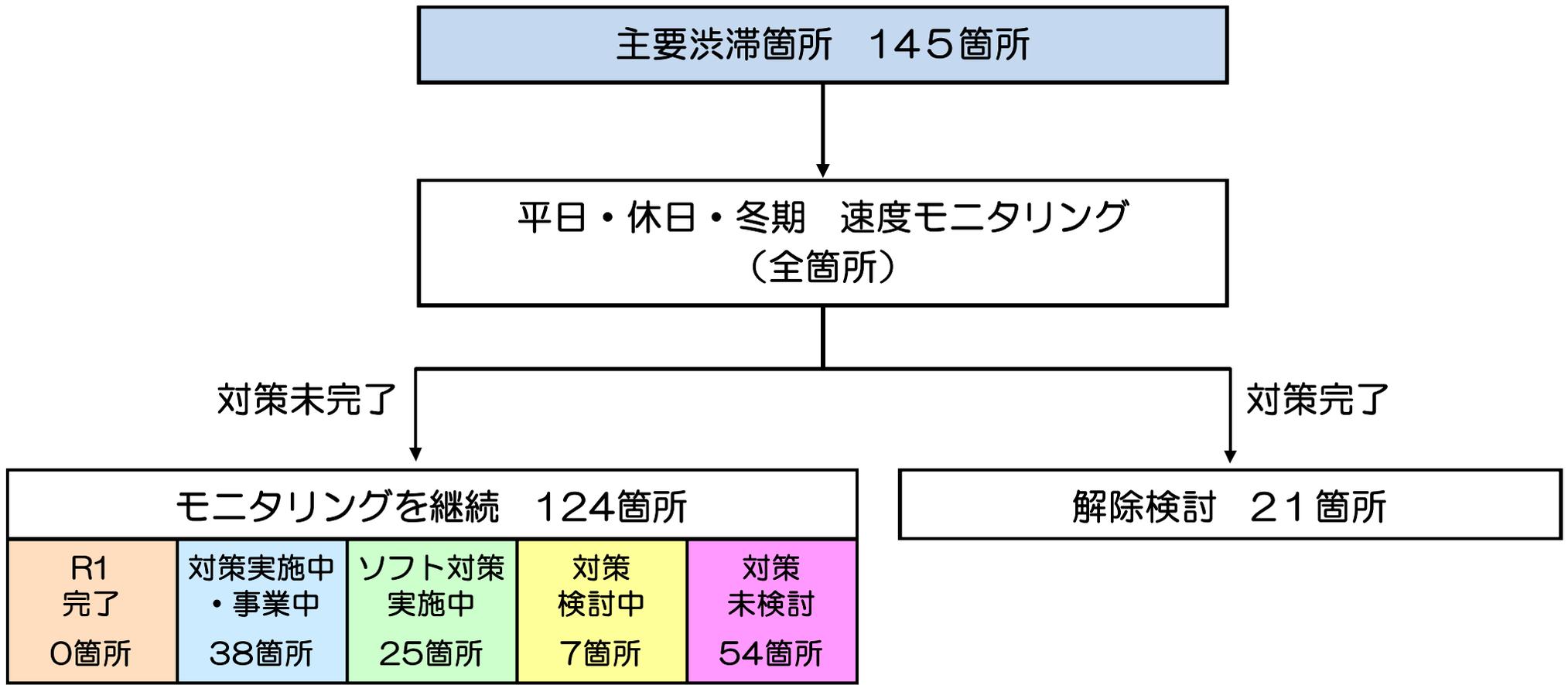
No.123 広田団地前交差点(五所川原市)

残りの主要渋滞箇所

青森県内 145箇所

## 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (1)モニタリング指標による渋滞状況分析

- モニタリング指標による渋滞状況分析については、H24に特定された主要渋滞箇所158箇所のうち、これまでに解除された13箇所を除く145箇所を対象。
- このうち対策実施箇所については、対策効果をモニタリング結果を用いて検証するとともに解除検討を実施。



※複数の対策が該当する交差点については、1つの対策が完了していても対策未完了とし解除検討は実施しない  
 ※R1完了については、R1.4~R2.3時点完了分  
 ※「対策実施中・事業中箇所」は、ハード対策事業中・信号見直し実施中の実施箇所数

# 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (1)モニタリング指標による渋滞状況分析

## ■分析条件

・ETC2.0を用いて、季節や時間帯ごとに交差点の流入方向別速度を分析した。

<p>①通常期（平日）：令和2年4月～令和2年6月の平日平均</p> <p>②休日：令和2年ゴールデンウィーク期間</p> <p>③冬期（平日）：令和2年2月平日平均</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7時台～18時台の昼間12時間の各時間帯ごと</li> <li>・交差点流入各方向別</li> <li>・通常期平日速度、通常期休日速度、休日速度低下率（平日に対する速度低下割合）、冬期平日速度、冬期速度低下率（通常期に対する速度低下割合）を分析</li> </ul>
---	--

## 【参考：主要渋滞箇所特定基準】

### ▼主要渋滞箇所特定基準

#### 地域の実情に応じた渋滞箇所

渋滞多発箇所	特定日に起こる渋滞	
観点① 継続的な渋滞(通常期)	観点② 休日・観光期の渋滞・速度低下	観点③ 冬期の渋滞・速度低下
<ul style="list-style-type: none"> <li>●慢性的な交通渋滞が発生</li> <li>・7時～19時の間で慢性的に渋滞（走行速度が20km/h以下）が発生</li> <li>●朝ラッシュ時に著しい渋滞が発生</li> <li>・朝（7時～9時）、夕（17時～19時）に著しい渋滞（走行速度が20km/h以下）が発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●休日に著しい渋滞が発生</li> <li>・観光や大型商業施設への買物等により、休日において渋滞（20km/h以下）が発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●冬期シーズンに速度低下が発生</li> <li>・冬期（12月～2月）において著しい速度低下（20km/h以下）が発生</li> </ul>

## 【参考：特定基準の詳細】

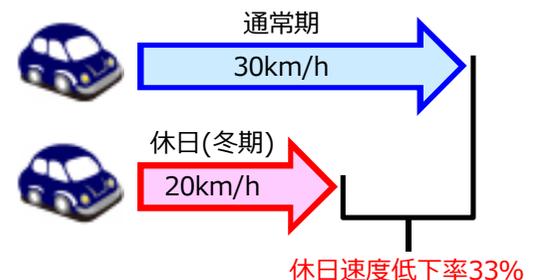
通常期平日 特定基準	通常期・平日速度が全方向で2時間以上連続で20km/h以下となる	
休日 特定基準	市街地	「1方向以上で20km/h以下が2時間連続以上あり」かつ「1方向以上で速度低下率50%以上が2時間以上あり」
	郊外	「1方向以上で20km/h以下が1時間以上あり」かつ「1方向以上で速度低下率50%以上が1時間でもあり」
冬期 特定基準	市街地	「1方向以上で20km/h以下が2時間連続以上あり」かつ「1方向以上で速度低下率50%以上が2時間以上あり」
	郊外	「1方向以上で20km/h以下が1時間でもあり」かつ「1方向以上で速度低下率50%以上が1時間でもあり」

## 【参考：休日(冬期)速度低下率】

・通常期の同時時間帯の速度に対し、休日(冬期)速度がどれだけ低下しているかを表す指標

(例)

$$\frac{\text{通常期速度} - \text{休日(冬期)速度}}{\text{通常期速度}} = \frac{30 - 20}{30} = 33\%$$



## 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (2)対象事業

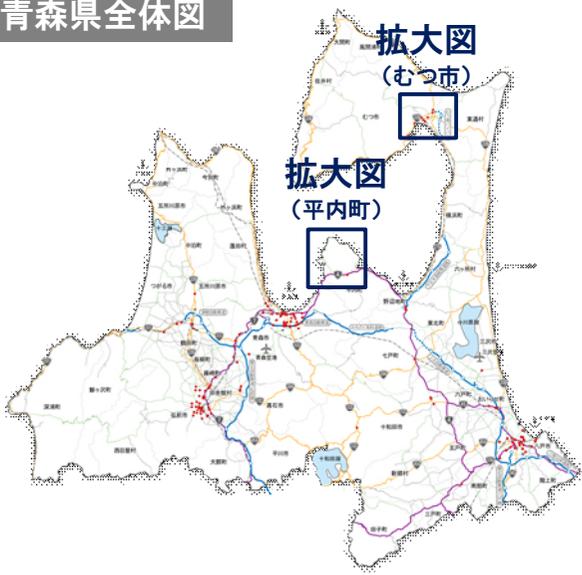
- 令和2年3月までに実施された対策は17事業であり、該当する主要渋滞箇所は計23箇所。
- 「109.平中交差点」と「123.広田団地前交差点」を今年度解除。

事業No.	対策完了事業	完了年月	市町村	交差点名	R2解除
1	大釈迦交差点改良	H26.3	青森市	44.沢田交差点	
2	青森浪岡線現道拡幅事業(ハツ役)	H26.11		49.妙見交差点	
3	県立図書館前交差点・右折レーンの延伸	H30.6		3.県立図書館前交差点	
4	富田樹木線交通安全施設整備事業(右折レーン設置)	H26.3	弘前市	59.富田3丁目南交差点	
5	小比内門外線交通安全施設整備事業(左折レーン設置)	H26.11		79.門外富岡交差点	
6	(都)下白銀町福田線街路整備	H29.6		55.高崎交差点	
7	城東団地入口交差点・右折レーンの延伸	H29.12		57.城東団地入口交差点	
8	堅田交差点・右折レーンの延伸	H30		77.堅田交差点 89.堅田西交差点	
9	八戸環状線糠塚バイパス事業	H26.3	八戸市	102.根城6丁目交差点	
10	八戸南環状道路	H26.3		90.四本松交差点、95.類家1丁目交差点、 96.城下1丁目交差点	
11	白銀市川環状線街路整備(中居林工区)	H27.3		103.市立第一中学校前交差点、 106.市民病院西交差点	
12	国道340号交差点改良事業(右折レーン設置)	H29.3		109.平中交差点	○
13	(市)柳町根城線交差点改良事業	H29.3		109.平中交差点(再掲)	○
14	車線構成変更(新大橋整備事業に伴う交通対策実施計画)	H31.3		100.沼館交差点	
15	八戸西スマートIC	H31.3	63.熊野堂交差点		
16	五所川原西バイパス	H26.11	五所川原市	121.下り枝交差点、123.広田団地前交差点、 126.田町東交差点 127.五所川原工業高校前交差点	○ 123.広田団地前交 差点
17	国道102号交差点改良事業(穂並町)	H25.12	十和田市	131.穂並町交差点	

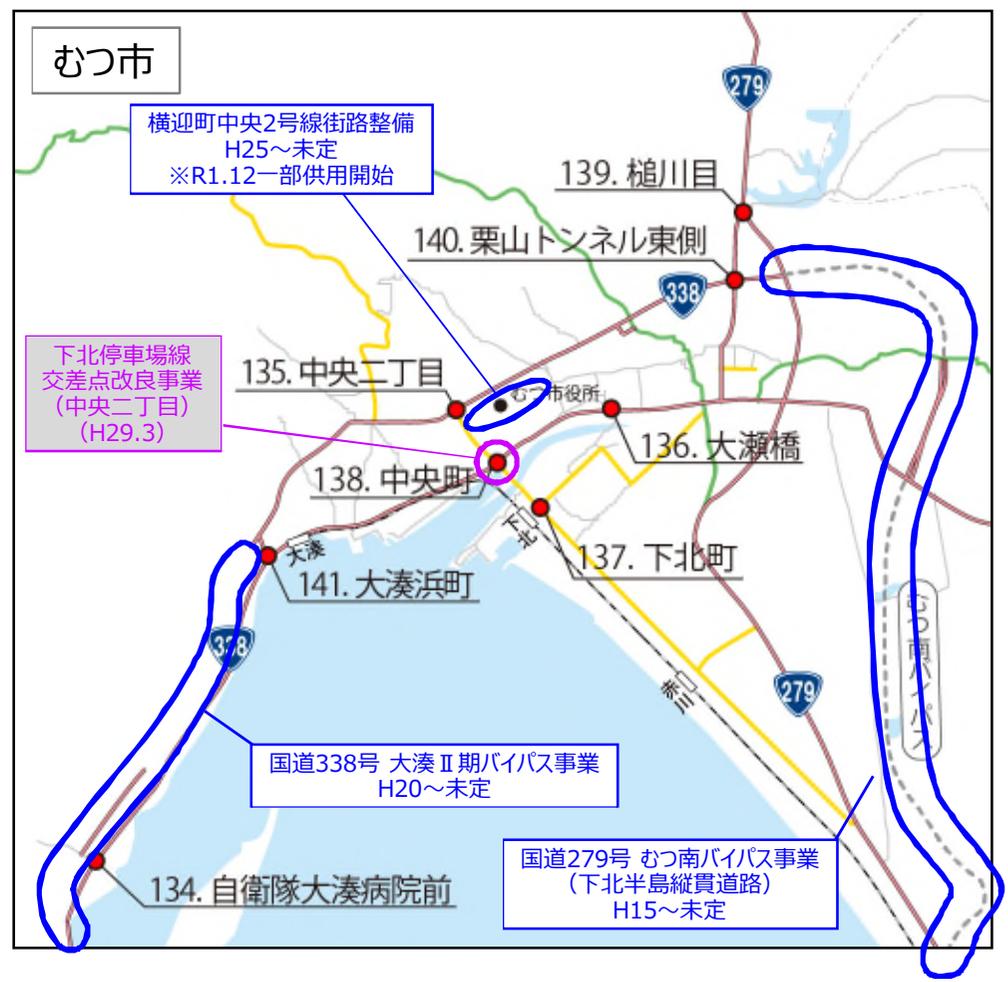


## 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (2)対象事業

青森県全体図



	事業中箇所		解除検討箇所
	事業完了箇所		主要渋滞箇所
	信号見直し箇所		解除箇所

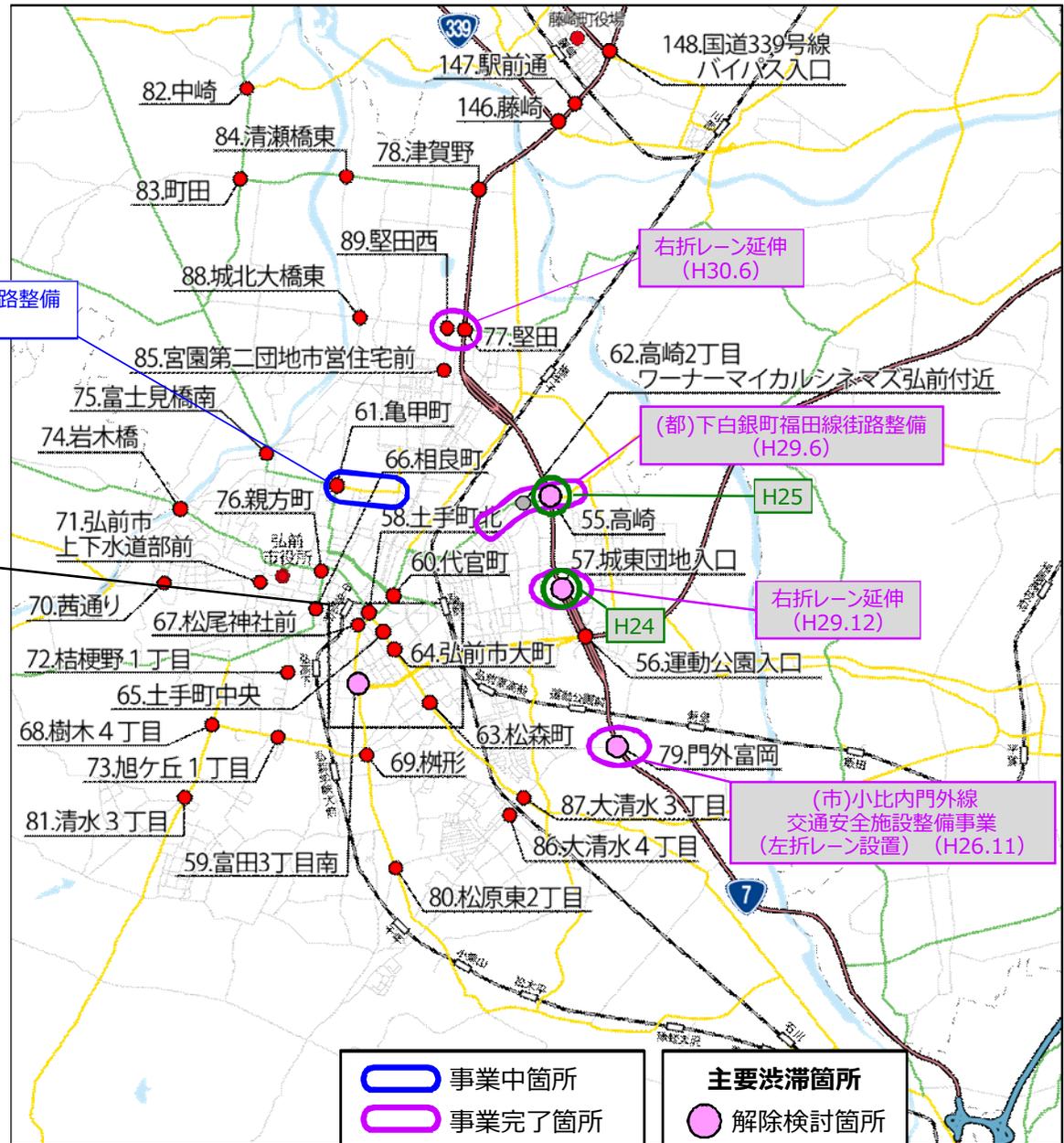


## 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (2)対象事業

青森県全体図

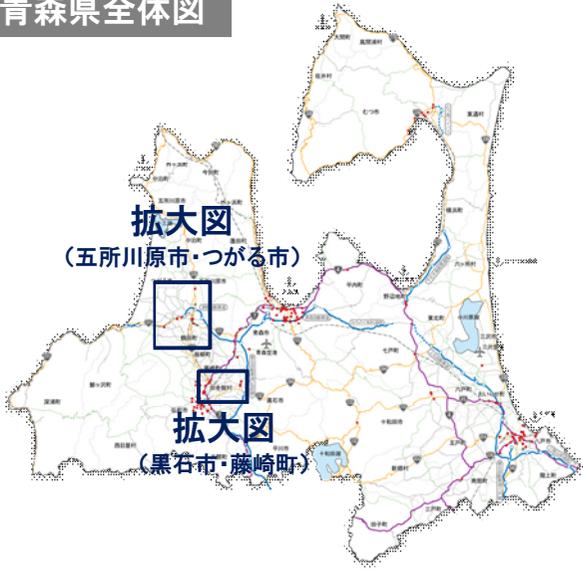


弘前市

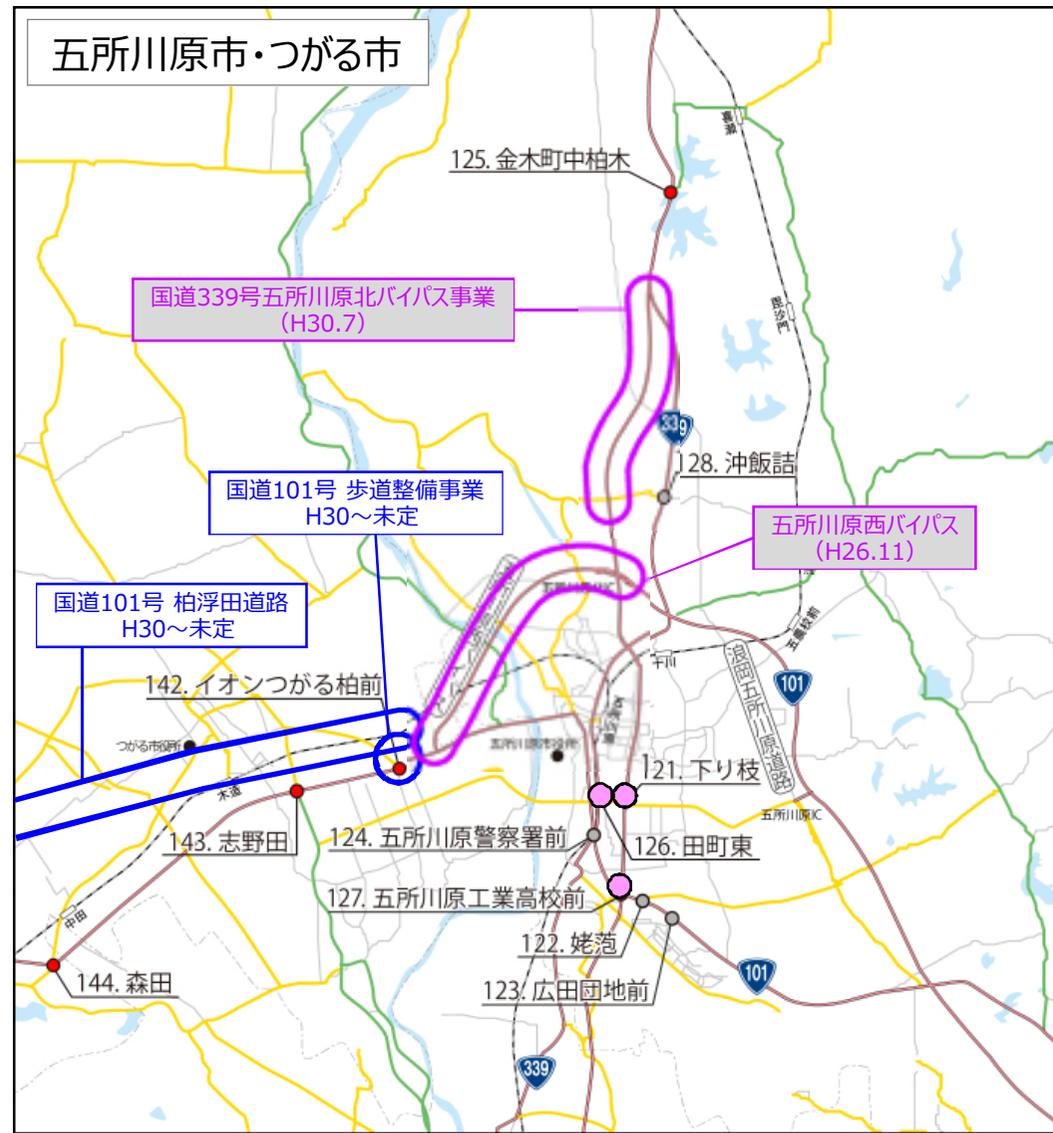
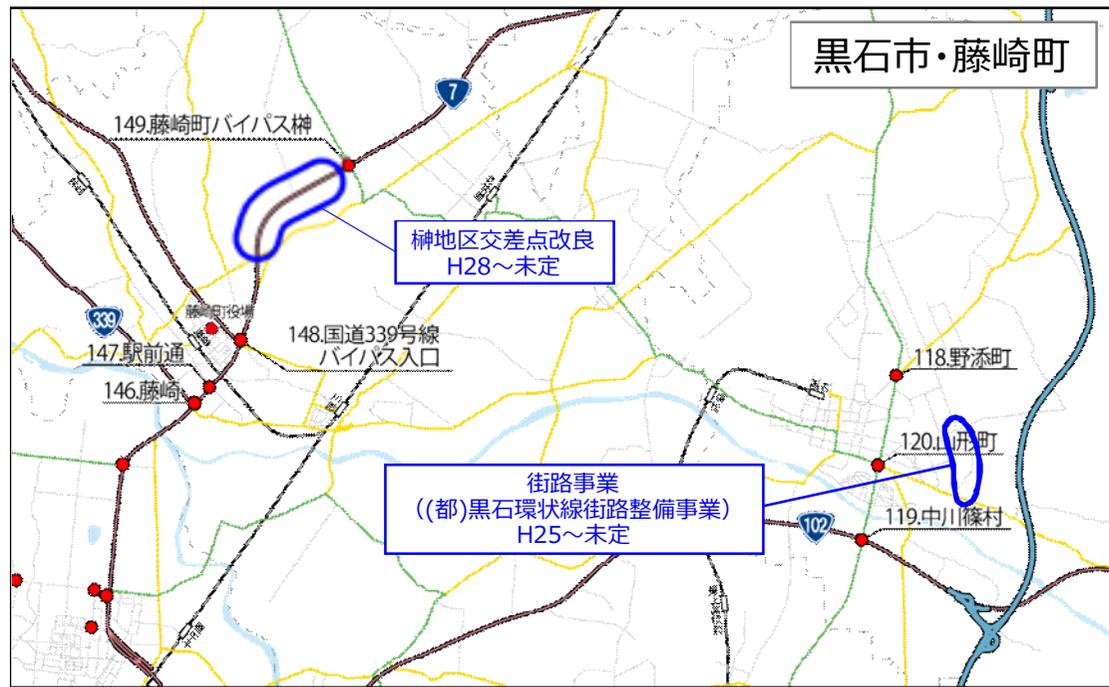


# 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (2)対象事業

青森県全体図



	事業中箇所	<b>主要渋滞箇所</b>	
	事業完了箇所		
	信号見直し箇所		
			解除検討箇所
			主要渋滞箇所
			解除箇所



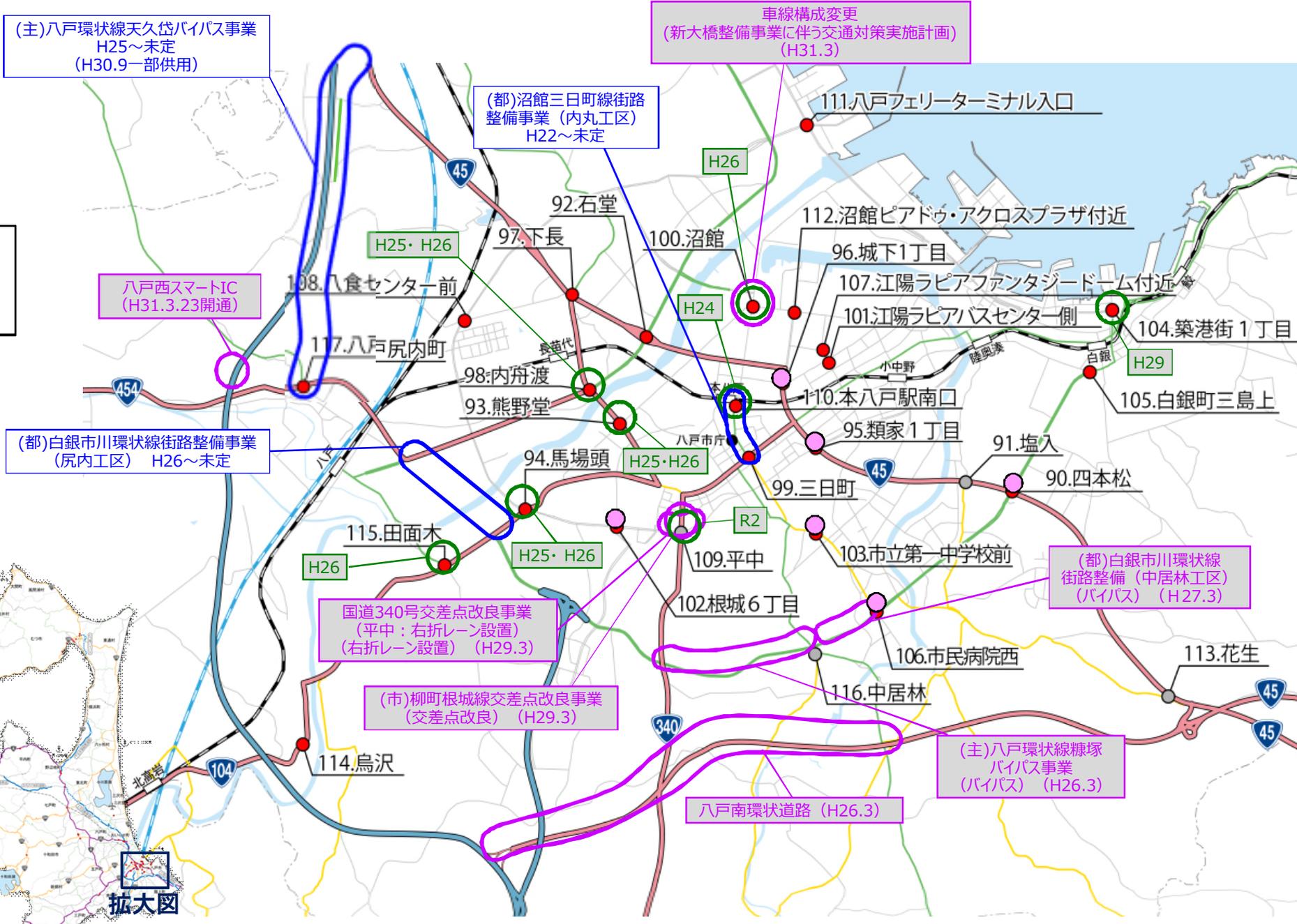
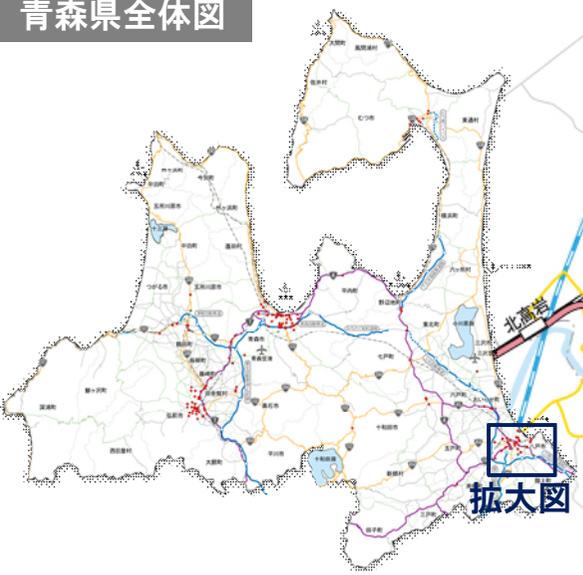
# 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (2)対象事業

八戸市

- 事業中箇所
- 事業完了箇所
- 信号見直し箇所

- 主要渋滞箇所
- 解除検討箇所
  - 主要渋滞箇所
  - 解除箇所

青森県全体図

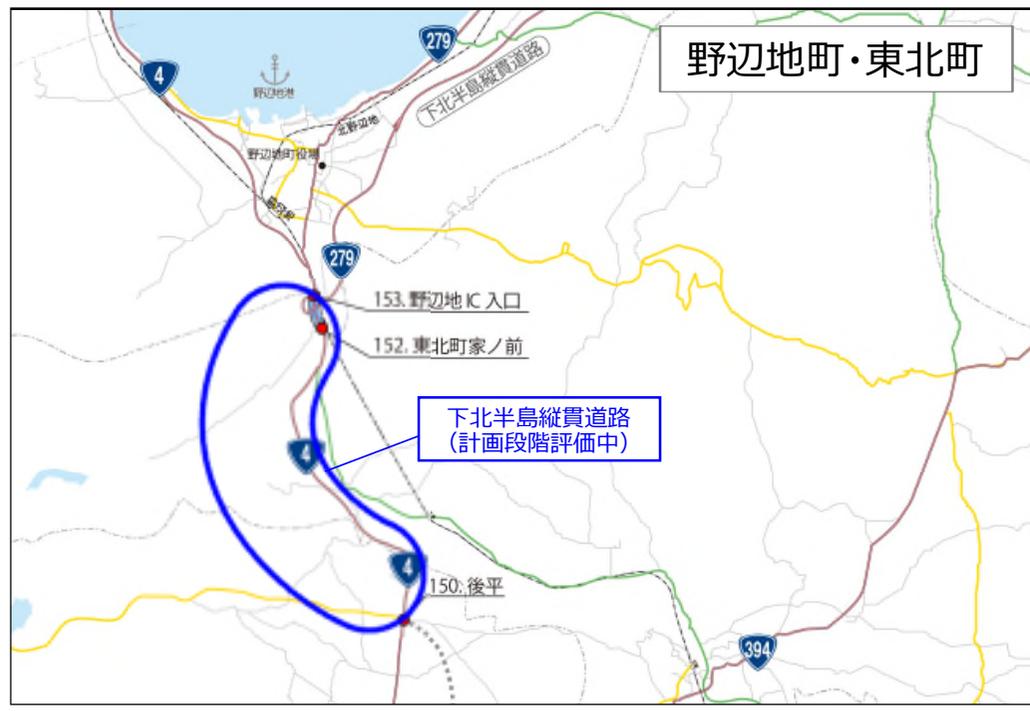


# 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (2)対象事業

青森県全体図



- 事業中箇所
  - 事業完了箇所
  - 信号見直し箇所
- 
- 主要渋滞箇所**
- 解除検討箇所
  - 主要渋滞箇所
  - 解除箇所



## 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (3)解除ルール

- ・主要渋滞箇所の公表から7年が経過し、対策事業が完了した箇所も出てきている。
- ・対策事業が完了した箇所について、渋滞状況の検証を行った上で渋滞が解消している場合は主要渋滞箇所から「解除」する。

### ■解除検討の対象箇所

- ・対策事業完了箇所
- ・周辺環境が変化した箇所（大規模施設の撤退など）

### ■主要渋滞箇所『解除』ルール ※平成28年度第1回青森県渋滞対策推進協議会で決定

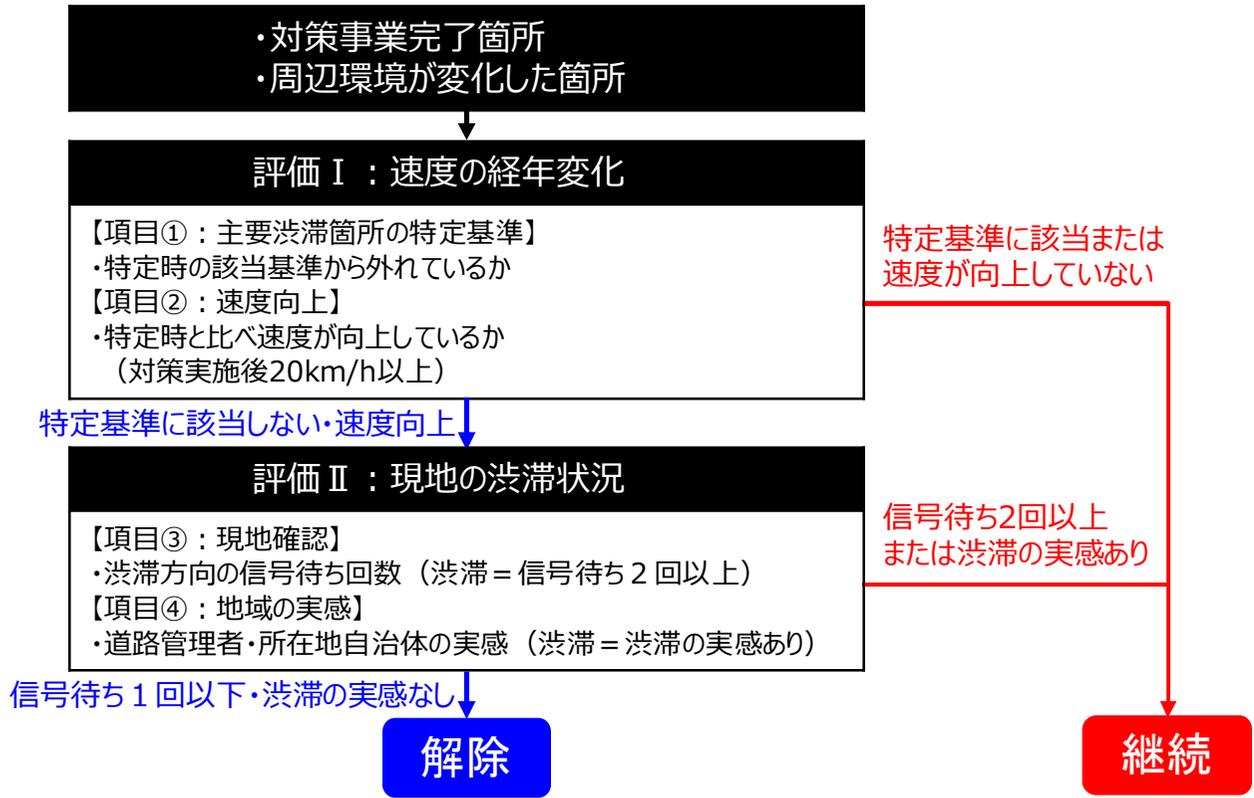
・対策事業完了箇所・周辺環境が変化した箇所について、「評価Ⅰ：速度の経年変化」と「評価Ⅱ：現地の渋滞状況」による評価を行う

・「評価Ⅰ：速度の経年変化」については、特定時に用いた民間プローブデータ（ビッグデータ）を集計し、「項目①：主要渋滞箇所の特定基準」の該当状況と「項目②：速度向上」により、対策実施前後の速度状況の変化を評価する

・「評価Ⅱ：現地の渋滞状況」については、「項目③：現地確認」による信号待ち回数の確認と「項目④：地域の実感」により、現地の状況や利用者の視点で渋滞状況を評価する

・「評価Ⅰ：速度の経年変化」と「評価Ⅱ：現地の渋滞状況」でともに渋滞なしと判断される場合、解除候補となり本協議会で最終決定する

・冬期の気象・観光期のイベントの影響を受けやすい箇所は、必要に応じ複数年モニタリングを継続し、解除について判断する



### ■新型コロナウイルスによる影響について

- ・今年度はモニタリング期間に新型コロナウイルスによる緊急事態宣言期間が含まれる。
- ⇒緊急事態宣言中の交通量減少による影響も考えられるため、今年度のモニタリングにおいて解除候補箇所があった場合、来年度もモニタリングを続ける方針。

# 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (4)解除検討結果

## ■【青森地区】解除検討結果（解除候補箇所）

検討 番号	地区	通し No.	市町村	交差点名	完了事業名	事業 完了 年月	特定 基準	評価Ⅰ. 速度の経年変化		評価Ⅱ. 現地の渋滞状況		判定
								項目①: 主要渋滞箇所の特定基準	項目②: 速度向上	項目③: 現地確認	項目④: 地域の実感	
								特定基準に該当しない	速度が向上(20km/h以上)	渋滞なし: 信号待ち1回以下	渋滞の実感なし	
1	青森 地区	44	青森市	沢田 交差点	大釈迦 交差点改良	H26.3	休日・ 冬期	× R2休日の基準に該当しない R2冬期の基準に該当	○ 対策を実施した国道7号①②方向では 20km/h以上。	× 【休日:H29.5.5 昼9H(渋滞長調査)】 ・③方向(従道路側)で信号3回待ち以上 【冬期:H29.2.16 朝タピーク(渋滞長調査)】 ・③方向(従道路側)で信号2回待ち	○ 渋滞が解消	× 継続
2		40	青森市	鶴ヶ坂 交差点	鶴ヶ坂 交差点改良	H26.3	休日	○ H26・H27休日の基準に該当しない	○ 対策を実施した国道7号①②方向は速度 向上。(20km/h以上)	○ 【休日:H28.5.3 昼ピーク(渋滞長調査)】 ・全方向で渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H28 解除
3		49	青森市	妙見 交差点	青森浪岡線 現道拡幅事業 (ハツ役)	H26.11	冬期	○ R1・R2冬期の基準に該当しない	× 事業完了後、速度向上も見られず、 20km/h以下の方向あり。	【冬期:H29.2.16 朝タピーク(渋滞長調査)】 ○ ・②④方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	× 混雑が続いている	× 継続
4		50	青森市	荒川柴田 交差点	青森浪岡線 現道拡幅事業 (ハツ役)	H26.11	冬期	○ H27・H28冬期の基準に該当しない	○ 対策を実施した①方向の速度が向上して いる。(20km/h以上)	【冬期:H29.2.16 朝タピーク(渋滞長調査)】 ○ ・①②方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H29 解除
5		39	青森市	西バイパス環状線入口 交差点	青森西 バイパス	H24.11	休日	○ H26・H27休日の基準に該当しない	○ 対策を実施した国道7号①方向の速度が 向上している。(20km/h以上)	○ 【休日:H28.5.3 昼ピーク(渋滞長調査)】 ・全方向で渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H28 解除
6		3	青森市	県立図書館前交差点	国道7号 (右折レーン延伸)	H30.6	平日	○ R2平日の基準に該当しない	× 事業完了後、速度向上も見られず、 20km/h以下の方向あり。	【平日:R1.11.29 朝タピーク(現地確認)】 × ・①③(南北)方向で信号2回待ち以上 ・④方向で信号1回待ち	× 右折レーン延伸した①方向は 渋滞が緩和したが、他の方向 は渋滞が緩和していない	× 継続

【解除フローにおける位置付け】

: 解除要素

: 継続要素

# 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (4)解除検討結果

## 【弘前地区】解除検討結果 (解除候補箇所)

検討番号	地区	通しNo.	市町村	交差点名	完了事業名	事業完了年月	特定基準	評価Ⅰ. 速度の経年変化		評価Ⅱ. 現地の渋滞状況		判定	
								項目①: 主要渋滞箇所の特定基準	項目②: 速度向上	項目③: 現地確認	項目④: 地域の実感		
								特定基準に該当しない	速度が向上(20km/h以上)	渋滞なし: 信号待ち1回以下	渋滞の実感なし		
7	弘前地区	59	弘前市	富田3丁目南交差点	富田樹木線交通安全施設整備事業(右折レーン設置)	H26.3	平日	× R1・R2平日の基準に該当 R1・R2休日冬期の基準に該当しない	× 右折レーンを設置した市道④方向では速度向上したものの、全方向で20km/h以下。	○ 【平日:H27.12.11 朝ピーク(現地確認)】 ○ ③④(東西)方向で信号1回待ち ・他の方向では渋滞なし	× 右折レーン設置した方向は渋滞が緩和したが、他の方向は渋滞が緩和していない	× 継続	
8		79	弘前市	門外富岡交差点	小比内門外線交通安全施設整備事業(左折レーン設置)	H26.11	休日・冬期	× R2休日の基準に該当 R1・R2冬期の基準に該当しない	○ 左折レーンを設置した市道③方向で速度向上。(12時間平均20km/h以上)	× 【休日:H31.4.28 朝夕ピーク(現地確認)】 ・②③方向で信号1回待ち 【冬期:R2.1.16 朝夕ピーク(現地確認)】 ・①②方向で信号2回待ち以上	○ 渋滞が解消	× 継続	
9		55	弘前市	高崎交差点	(都)下白銀町福田線街路整備	H29.6	平日	○ R1・R2平日の基準に該当しない	× 大きな速度変化は見られない。	× 【平日:R2.6.10 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・③方向で信号2回待ち ・①④方向で信号1回待ち	× 拡幅した方向は渋滞が緩和したが、他の方向は渋滞が緩和していない	× 継続	
10		62	弘前市	高崎2丁目ワーナーマイカルシネマズ弘前付近		平日	○ H30平日の基準に該当しない	○ 対策を実施した①②方向では速度が向上しており、20km/h以上。	○ 【平日:R1.6.19 タピーク(現地確認)】 ・②③(西南)方向で信号1回待ち ・他の方向では渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ R1解除		
11		57	弘前市	城東団地入口交差点	国道7号(右折レーン延伸)	H29.12	休日・冬期	× R1・R2休日の基準に該当 R2冬期の基準に該当しない	× 全方向で20km/h以下となる。事業完了後の速度向上は見られない。	○ 【休日:H31.4.29 朝夕ピーク(現地確認)】 ・全方向で渋滞なし 【冬期:R2.1.15 朝夕ピーク(現地確認)】 ・①②③方向で信号1回待ち	○ 右折超過は改善	× 継続	
12		77	弘前市	堅田交差点	市道(右折レーン延伸)	H30.6	休日・冬期	× R2休日の基準に該当 R1・R2冬期の基準に該当しない	× 大きな速度変化は見られない。	○ 【休日:H31.4.29 朝夕ピーク(現地確認)】 ・①④方向で信号2回待ち ・②方向信号3回待ち 【冬期:R2.1.17 朝夕ピーク(現地確認)】 ・①方向で信号2回待ち	× 大幅な改善がみられるが、渋滞は解消していない	× 継続	
13		89	弘前市	堅田西交差点		休日・冬期	× R1・R2休日の基準に該当 R2冬期の基準に該当しない	× 全方向で20km/h以下となる。事業完了後の速度向上は見られない。	○ 【休日:H31.4.29 朝夕ピーク(現地確認)】 ・③方向(西)で信号2回待ち 【冬期:R2.1.17 朝夕ピーク(現地確認)】 ・③方向で信号1回待ち	× 大幅な改善がみられるが、渋滞は解消していない	× 継続		
14		121	五所川原市	下り枝交差点	五所川原西バイパス	H26.11	平日	× R2平日・冬期の基準に該当	× 全方向で20km/h以下となる。事業完了後の速度向上は見られない。	○ 【平日:H27.6.24 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・全方向で渋滞なし	○ 渋滞が緩和している	× 継続	
15		122	五所川原市	姥薙交差点		冬期	○ H29冬期の基準に該当しない	○ 事業完了後、国道101号①方向で冬期の速度向上。(20km/h以上)	○ 【冬期:H29.1.17 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・③方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H30解除		
16		123	五所川原市	広田団地前交差点		冬期	○ H30・R1冬期の基準に該当しない	○ 事業完了後、国道101号①②方向で速度向上。(20km/h以上)	○ 【冬期:R2.1.14 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・③方向で信号1回待ち	○ 渋滞が緩和している	○ R2解除		
17		124	五所川原市	五所川原警察署前交差点		冬期	○ H28・H29冬期の基準に該当しない	○ 事業完了後、②④方向で速度向上。(12時間平均20km/h以上)	○ 【冬期:H29.1.17 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・①方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H30解除		
18		126	五所川原市	田町東交差点		休日・冬期	× R2休日の基準に該当 R1・R2冬期の基準に該当しない	× 事業完了後、速度向上も見られず、20km/h以下の方向あり。	○ 【休日:H29.5.4 昼9H(渋滞長調査)】 ・①③④方向で信号1回待ち 【冬期:H29.1.17 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・①②④方向で信号1回待ち	○ 渋滞が緩和している	× 継続		
19		127	五所川原市	五所川原工業高校前交差点		休日・冬期	× R1・R2休日の基準に該当しない R1冬期の基準に該当	× 事業完了後、速度向上も見られず、20km/h以下の方向あり。	× 【休日:H29.5.4 昼9H(渋滞長調査)】 ・③④方向で信号2回待ち 【冬期:H29.1.17 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・④方向で信号2回待ち	○ 渋滞が緩和している	× 継続		
20		128	五所川原市	沖飯詰交差点		五所川原北バイパス(一部供用)	H26.11	休日・冬期	○ H27・H28冬期の基準に該当しない	○ ②方向で速度向上が見られる。(20km/h以上)	○ 【冬期:H29.1.17 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・③④方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞無し 【休日:H29.5.4 昼9H(渋滞長調査)】 ・全方向で渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H29解除

【解除フローにおける位置付け】

: 解除要素

: 継続要素

# 2. 主要渋滞箇所のモニタリングと解除検討 (4)解除検討結果

## 【八戸地区】解除検討結果 (解除候補箇所)

検討番号	地区	通しNo.	市町村	交差点名	完了事業名	事業完了年月	特定基準	評価Ⅰ. 速度の経年変化		評価Ⅱ. 現地の渋滞状況		判定
								項目①: 主要渋滞箇所の特定基準	項目②: 速度向上	項目③: 現地確認	項目④: 地域の実感	
								特定基準に該当しない	速度が向上(20km/h以上)	渋滞なし: 信号待ち1回以下	渋滞の実感なし	
21	八戸地区	102	八戸市	根城6丁目交差点	八戸環状線糠塚バイパス事業	H26.3	平日	○ R1・R2平日冬期の基準に該当しない	× 速度が向上している時間帯が見られるものの、20km/h以下の時間帯が残っている。	○ 【平日:H27.12.18 朝ピーク(現地確認)】 ・③④(南北)方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	× 渋滞が緩和していない	× 継続
22		90	八戸市	四本松交差点	八戸南環状道路	H26.3	平日	× R1・R2平日の基準に該当 R1・R2休日の基準に該当しない	× 平日はほぼ全方向20km/h以下となる。事業完了後の速度向上は見られない。	○ 【平日:H27.12.10 朝ピーク(渋滞長調査)】 ・③(北)方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	○ 渋滞が解消	× 継続
23		91	八戸市	塩入交差点			平日	○ H27平日の基準に該当しない	○ 主道路はほぼ20km/h以上で速度向上も見られる。	○ 【平日:H27.12.10 タピーク(渋滞長調査)】 ・全方向で渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H29解除
24		95	八戸市	類家1丁目交差点			平日	× R1・R2平日の基準に該当	× 全方向で20km/h以下となる。事業完了後の速度向上は見られない。	○ 【平日:H27.12.18 朝ピーク(現地確認)】 ・②④方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	× 渋滞が緩和していない	× 継続
25		96	八戸市	城下1丁目交差点			休日・冬期	○ R1・R2休日・冬期の基準に該当しない	× 事業完了後に速度が向上している時間帯が見られるものの20km/h以下の時間帯が残っている。	○ 【休日:H29.5.3 屋9H(渋滞長調査)】 ・①④方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし 【冬期:H29.1.31 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・④方向で信号2回待ち	× 渋滞が緩和していない	× 継続
26		113	八戸市	花生交差点			休日	○ H27・H28休日の基準に該当しない	○ 休日の国道45号(②方向)の速度が向上。(20km/h以上)	○ 【休日:H29.5.3 屋9H(渋滞長調査)】 ・全方向で渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H29解除
27		103	八戸市	市立第一中学校前交差点			白銀市川環状線街路整備(中居林工区)	H27.3	平日	○ R2平日の基準に該当しない	× 事業完了後に速度が向上している時間帯が見られるものの20km/h以下の時間帯が残っている。	○ 【平日:H27.12.18 タピーク(現地確認)】 ・③(北)方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし
28		106	八戸市	市民病院西交差点	平日	× R2平日の基準に該当			× 事業完了後、全方向の速度が低下。	○ 【平日:H27.12.18 タピーク(現地確認)】 ・全方向で渋滞なし	× 渋滞が緩和していない	× 継続
29		116	八戸市	中居林交差点	休日	○ H27・H28休日の基準に該当しない			○ 事業完了後、八戸環状線①方向の速度が向上(20km/h以上)	○ 【休日:H29.5.3 屋9H(渋滞長調査)】 ・②(東)方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H29解除
30		109	八戸市	平中交差点	国道340号交差点改良事業(右折レーン設置)	H29.3	休日	○ H30・R1休日の基準に該当しない	○ 全方向で速度向上が見られる。主道路側は20km/h以上となっている。	○ 【休日:R2.6.21 屋間ピーク(現地確認)】 ・②④方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	○ 渋滞は大幅に緩和	○ R2解除
31					(市)柳町根城線交差点改良事業	H29.3	休日					
32		131	十和田市	穂並町交差点	国道102号交差点改良事業(穂並町)	H25.12	休日・冬期	○ R1・R2休日・冬期の基準に該当しない	× 対策を実施した③方向では若干速度向上したものの、20km/h以下。	○ 【休日:H29.5.5 屋9H(渋滞長調査)】 ・③方向で信号1回待ち ・他の方向で渋滞なし 【冬期:H29.1.31 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・全方向で渋滞なし	○ 渋滞はしていないが、速度低下が発生している(対策前と比べると滞留減少)	× 継続
33		158	階上町	着前東交差点	八戸南道路	H25.3	冬期	○ H27・H28冬期の基準に該当しない	○ 対策を実施した国道45号①②方向では冬期速度が向上。(20km/h以上)	○ 【冬期:H29.1.31 朝夕ピーク(渋滞長調査)】 ・②④方向で信号1回待ち ・他の方向は渋滞なし	○ 渋滞が解消	○ H29解除
34	93	八戸市	熊野堂交差点	八戸西SIC	H31.3	平日	○ R1・R2平日の基準に該当しない	× 事業完了後、速度向上も見られず、20km/h以下の方向あり。	○ 【平日:R2.6.17 朝夕ピーク(現地確認)】 ・①②③方向で信号2回待ち ・④方向で信号1回待ち	- R2モニタリングから対象	× 継続	
35	94	八戸市	馬場頭交差点			平日	○ R1・R2平日の基準に該当しない	× 事業完了後、速度向上も見られず、20km/h以下の方向あり。	- R2モニタリングから対象	- R2モニタリングから対象	× 継続	
36	100	八戸市	沼館交差点	車線構成変更	H31.3	平日	○ R1・R2平日の基準に該当しない	× 全方向で20km/h以下となる。事業完了後の速度向上は見られない。	○ 【平日:R2.6.18 朝夕ピーク(現地確認)】 ・③方向で信号2回待ち ・④方向で信号1回待ち	- R2モニタリングから対象	× 継続	

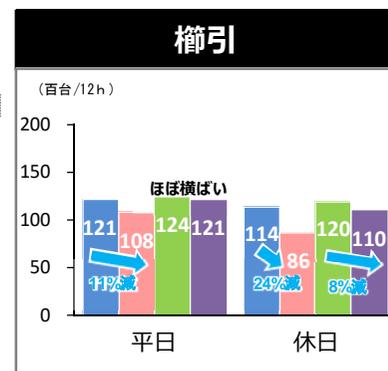
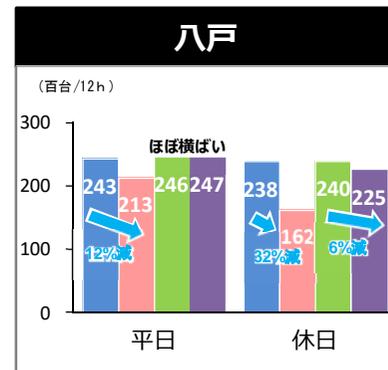
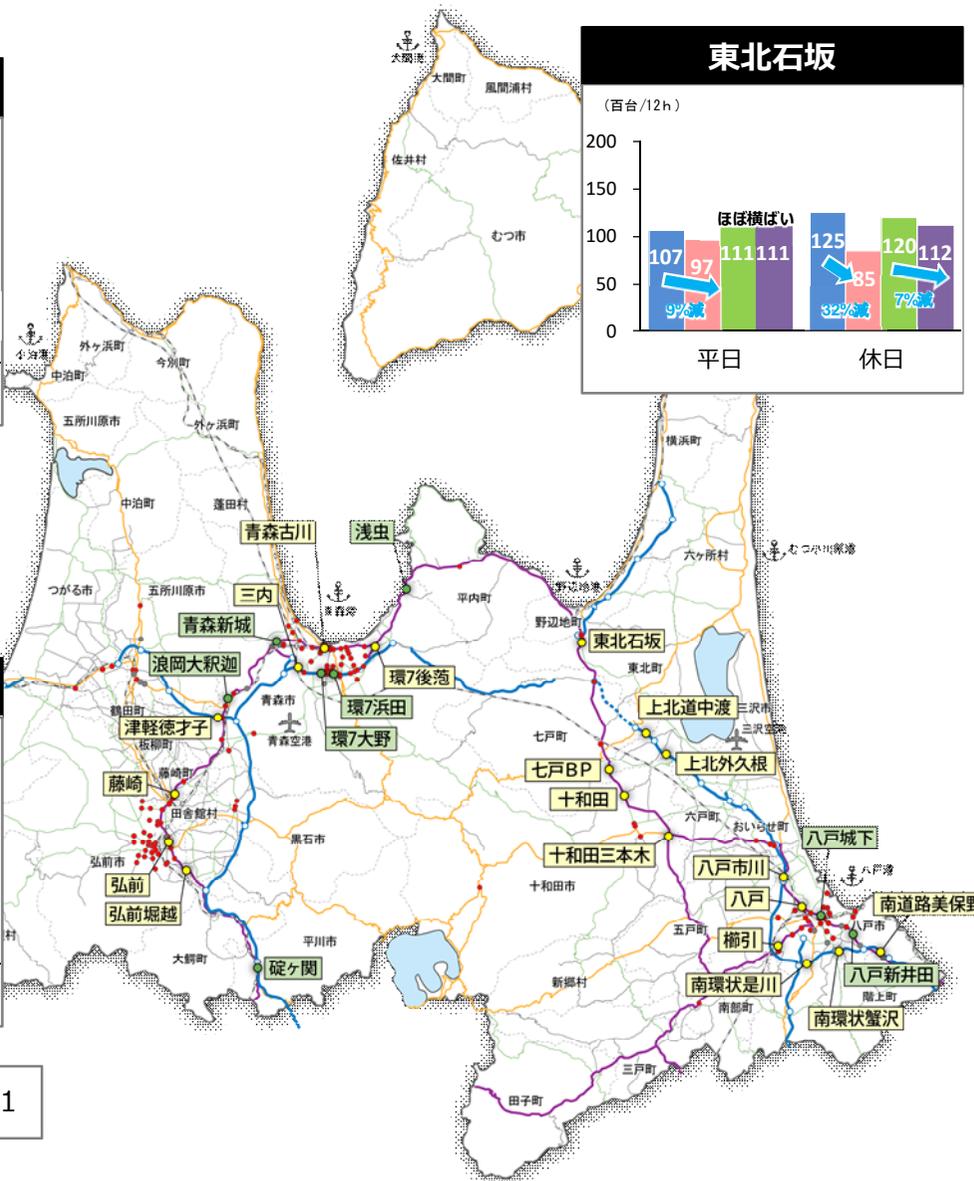
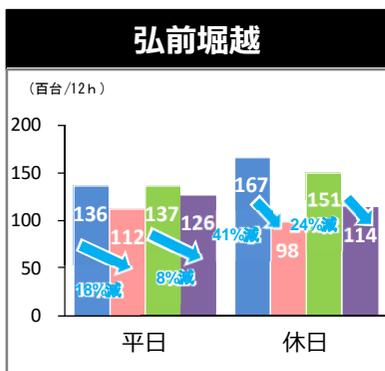
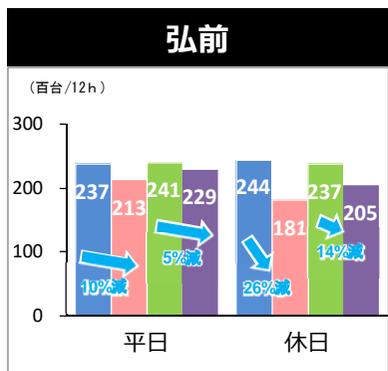
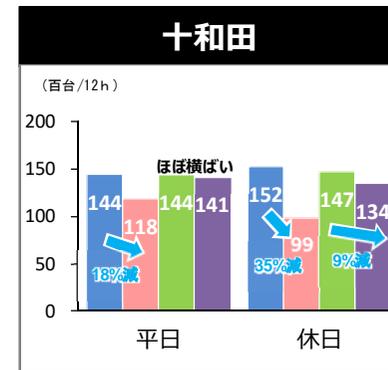
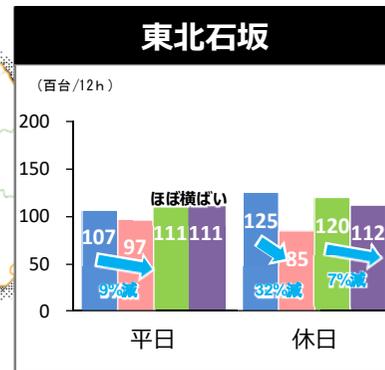
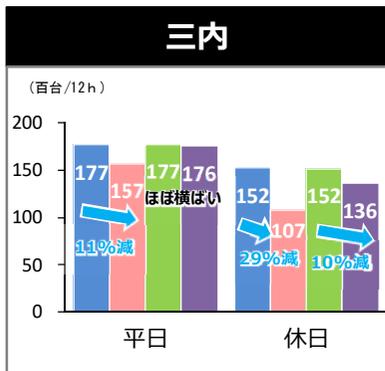
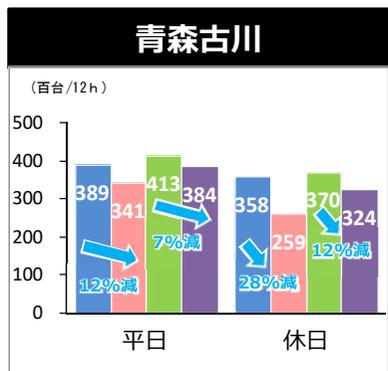
【解除フローにおける位置付け】

: 解除要素

: 継続要素

# 3. コロナ禍における交通状況の検証 (1)交通量の変動

- 県内の主要箇所における交通量の整理を行った。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言の影響で、全箇所では交通量は減少傾向にある。
- 特に、どの地点も休日の減少率が顕著である。
- 11月同士の比較では、交通量の減少率は小さくなっているが減少傾向は継続している。

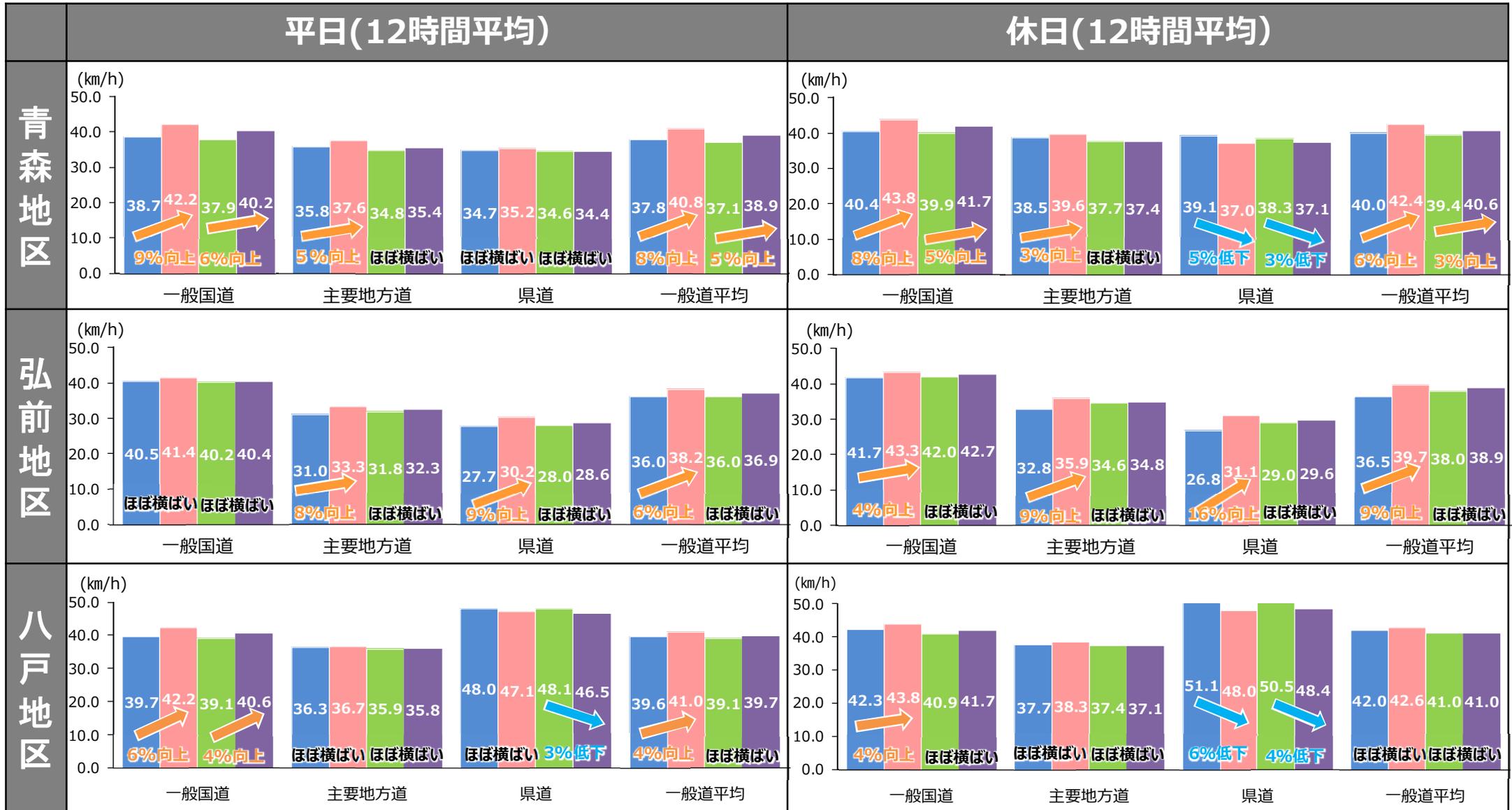


■ : H31.4   ■ : R2.4   ■ : R1.11   ■ : R2.11

出典：トラカンデータ

### 3. コロナ禍における交通状況の検証 (2)速度の変動

- ・県内の昼間12時間平均旅行速度の整理を行った。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言の影響で、全箇所では速度は向上傾向にある。
- ・R2.11の速度は前年並みに戻りつつある。



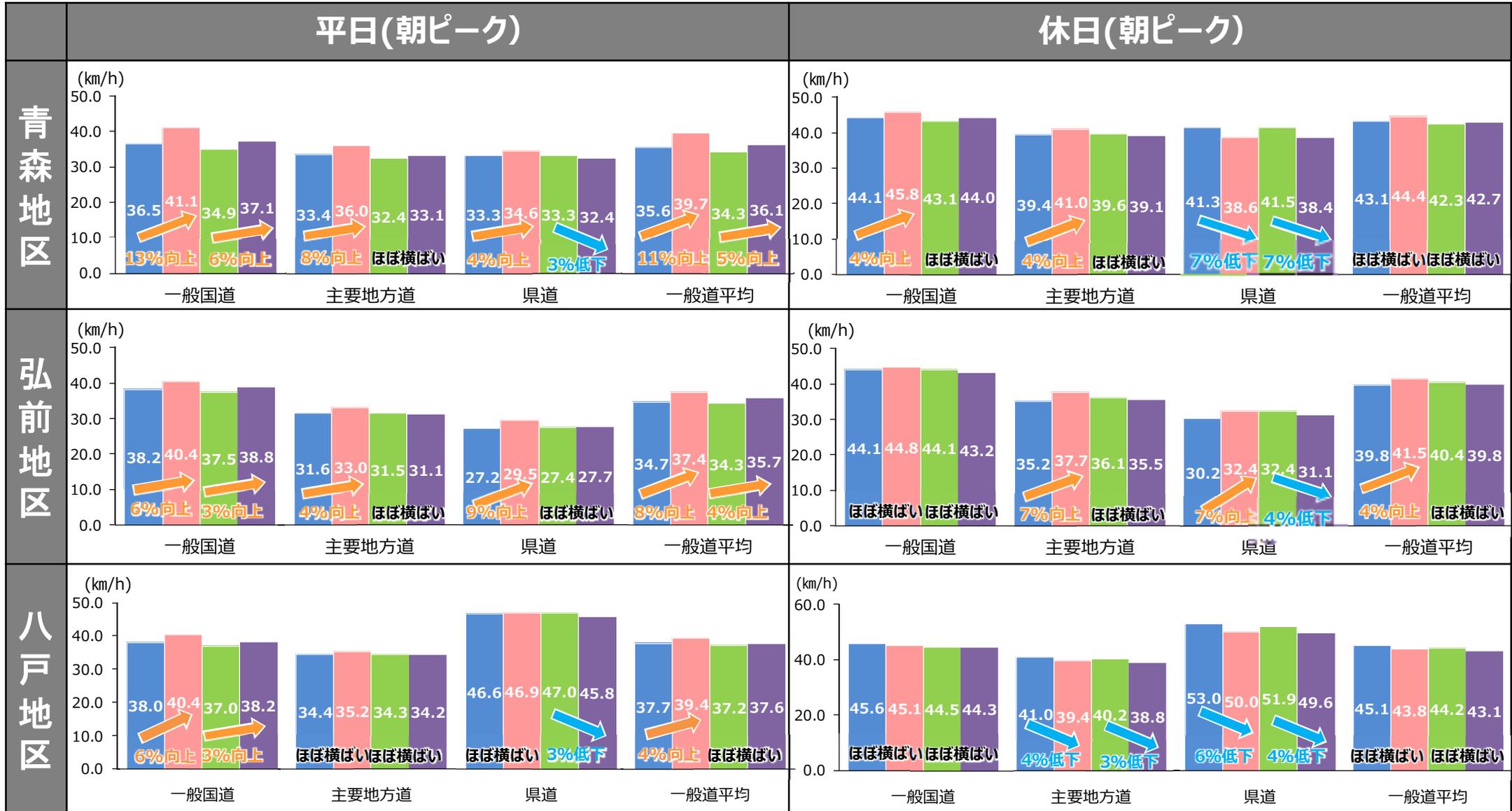
■ : H31.4~5 ■ : R2.4~5 ■ : R1.11 ■ : R2.11

※H31とR2.4~5は緊急事態宣言発令中の4/17~5/14を比較  
※右記各地区対象市町村の昼間12時間平均値

※青森地区：青森市、むつ市、平内町  
※弘前地区：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、藤崎町  
※八戸地区：八戸市、十和田市、三沢市、七戸町、東北町、おいらせ町19

### 3. コロナ禍における交通状況の検証 (2)速度の変動

- ・ 県内の朝ピーク時の旅行速度の整理を行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言の影響で、速度は向上傾向にある。
- ・ R2.11の速度は前年並みに戻りつつあり、テレワーク等の推進を継続している企業が少ないことが推察される。



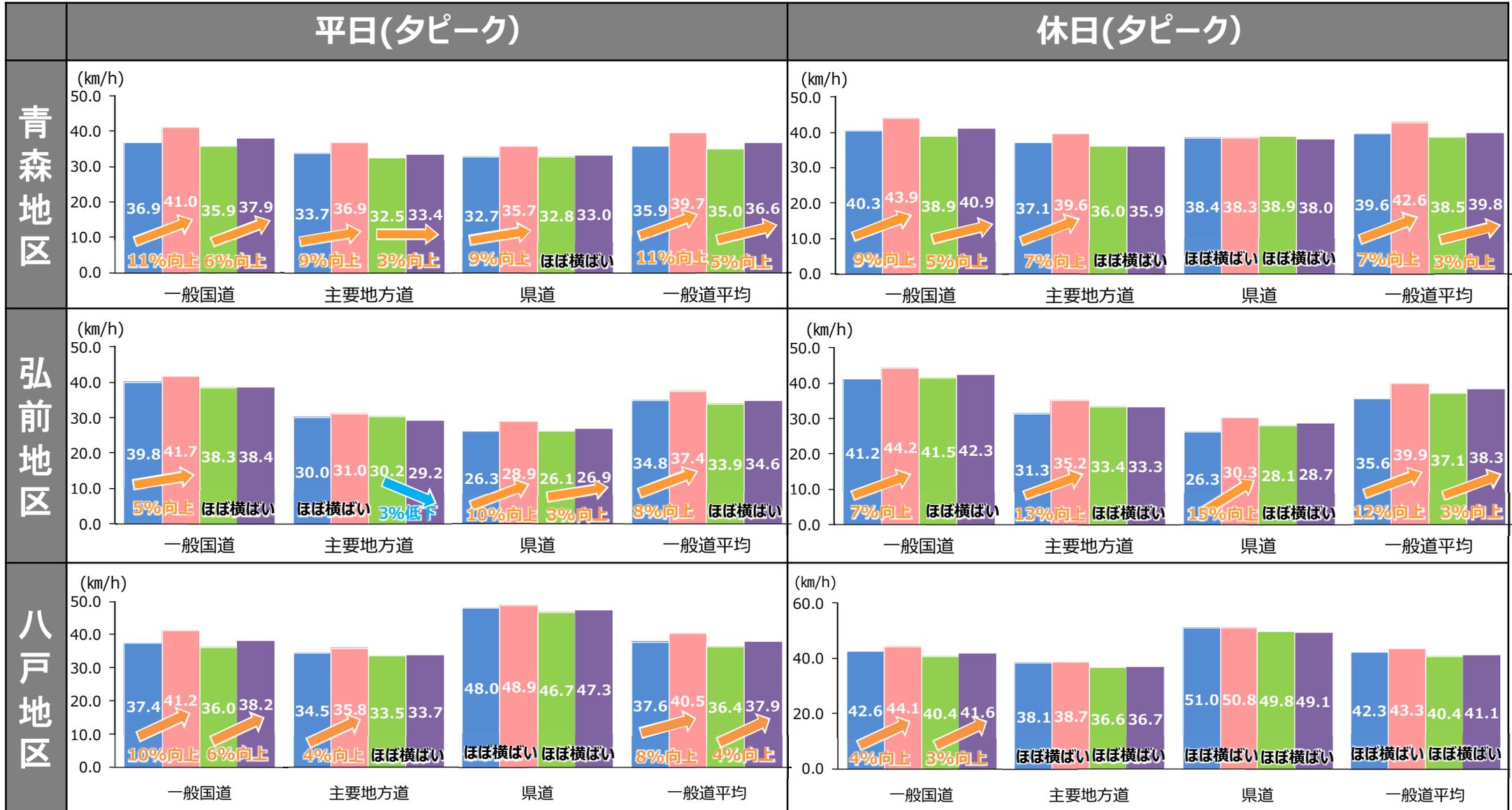
■ : H31.4~5   
 ■ : R2.4~5   
 ■ : R1.11   
 ■ : R2.11

※H31とR2.4~5は緊急事態宣言発令中の4/17~5/14を比較  
 ※右記各地区対象市町村の朝ピーク(7~8時台)平均値

※青森地区：青森市、むつ市、平内町  
 ※弘前地区：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、藤崎町  
 ※八戸地区：八戸市、十和田市、三沢市、七戸町、東北町、おいらせ町

### 3. コロナ禍における交通状況の検証 (2)速度の変動

- ・県内のタピーク時の旅行速度の整理を行った。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための緊急事態宣言の影響で、速度は向上傾向にある。
- ・R2.11の速度は前年並みに戻りつつあり、テレワーク等の推進を継続している企業が少ないことが推察される。



■ : H31.4~5   
 ■ : R2.4~5   
 ■ : R1.11   
 ■ : R2.11

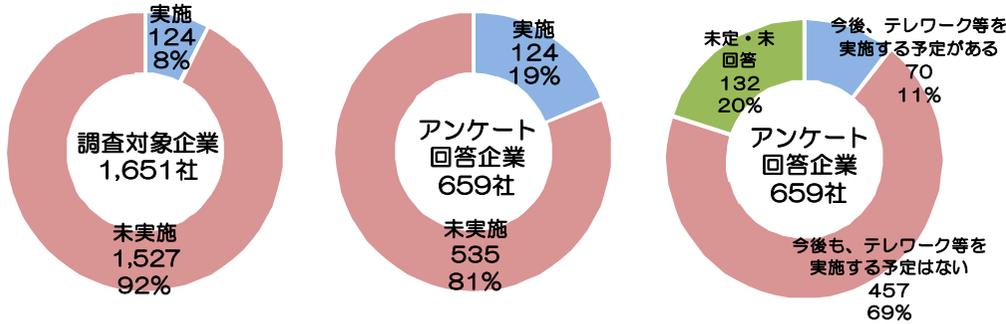
※H31とR2.4~5は緊急事態宣言発令中の4/17~5/14を比較  
 ※右記各地区対象市町村のタピーク(17~18時台)平均値

※青森地区：青森市、むつ市、平内町  
 ※弘前地区：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、藤崎町  
 ※八戸地区：八戸市、十和田市、三沢市、七戸町、東北町、おいらせ町

### 3. コロナ禍における交通状況の検証 (3)テレワーク等の実施状況

- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言下におけるテレワーク実施企業と主要渋滞箇所の渋滞状況を整理した。

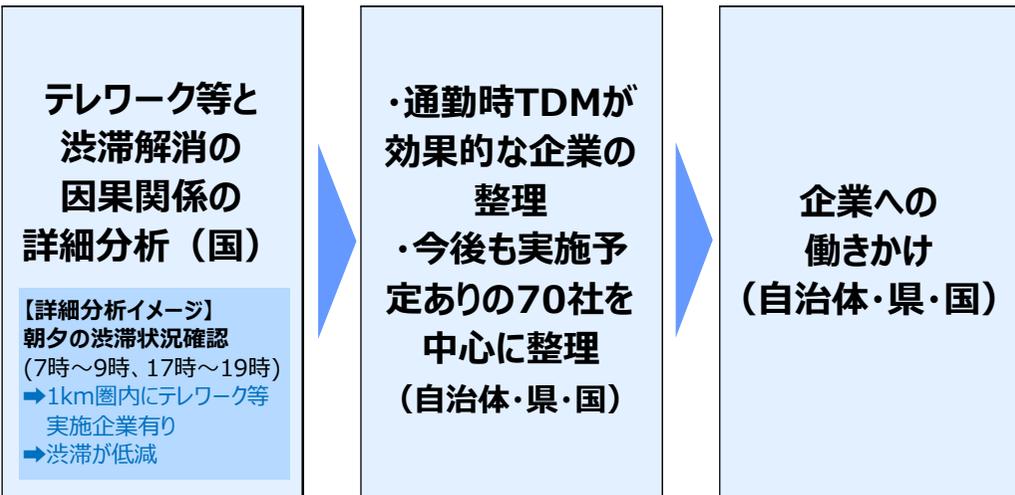
#### ■県内のテレワーク等実施状況



#### ■県内の渋滞状況

対象 : 109箇所 (冬期渋滞箇所を除く)  
 渋滞改善 : 75箇所 (68.8%)  
 ⇒全体の約7割の交差点で、渋滞が改善傾向にある

#### ■今後の取り組みフロー



## 4. 対策検討 (1)未対策箇所における対策検討

- これまで具体的な対策のなかった主要渋滞箇所について、今後対策検討の可能性のある箇所を所在地市町村と、道路管理者から提案いただき、下記のとおり情報共有する。
- 今後これらの提案も踏まえ、現地状況等も確認しながら対策検討を進めて行く予定である。

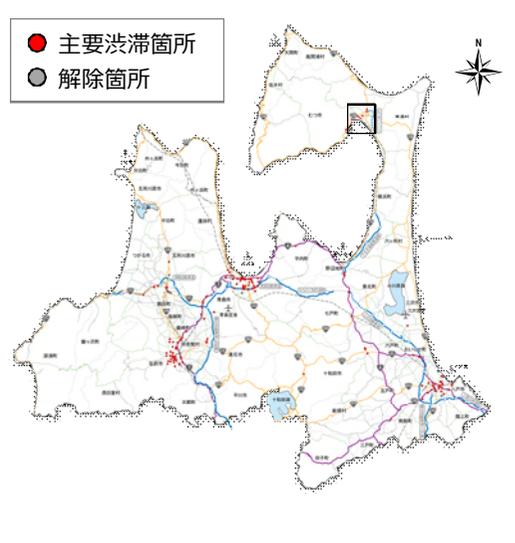
市町村	交差点	想定される対策の内容	渋滞状況・要因
むつ市	139.槌川目交差点	<p><b>【自治体提案】</b>右折、左折レーンの延長を長くし、交差点における車両滞留を分散 (青森県)</p> <p><b>【青森県提案】</b>信号調整 (県警)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ①③方向の交通量が多い。</li> <li>• 全方向とも冬期は降雪や路面凍結など、積雪の影響を受けやすい。</li> <li>• ③方向の青信号では①方向・②方向の両方に進むことができる、複雑な信号パターンである。</li> <li>• 坂道にあるため、冬期間、車両のスリップを警戒し渋滞が発生している。(③⇒①方向)</li> </ul>
むつ市	140.栗山トンネル東側交差点	<p><b>【自治体提案】</b>道路幅をし、右折レーンを設置 (青森県)</p> <p><b>【青森県提案】</b>信号調整 (県警)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ①方向の右折レーンがないため右折車両が後続の直進車両の妨げとなっている。</li> <li>• ②方向から③方向への右折レーンがなく道路幅も狭いため、対向直進が多く、渋滞が発生してしまう。</li> <li>• 全方向とも冬期は降雪や路面凍結など、積雪の影響を受けやすい。</li> </ul>
弘前市	60.代官町交差点	<p><b>【自治体提案】</b>区画線の変更および左折レーンの直左への変更 (青森県)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 朝夕ピーク時に④方向からの車両が多く、交差点間が短いため、郵便局前の交差点まで連なる時あり。</li> <li>• ④方向からの右折は直進交通に影響を及ぼしている。</li> <li>• 冬期は降雪や路面凍結などの影響を受けやすい。</li> <li>• 全方向で交通量が多く、近くに商業施設が点在するため通常期は歩行者も多い。</li> </ul>
藤崎町	146.藤崎交差点	<p><b>【自治体提案】</b>板柳方面 (④方向) からの車が、国道339号線から県道 前坂藤崎線BPに曲がり岩木川沿いに抜けるように、要所に看板 (弘前城方面) を設置し目立たせることで、車の流れを分散する。 (青森県)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 国道7号の①②方向は、交通量が多い。</li> <li>• 平日朝ピーク時に④方向から弘前方面へ向かう右折車が多いため直進阻害が発生している。</li> <li>• 国道7号の交通量が多く、③④方向では幅員が狭くなっているため冬期に積雪の影響を受けやすい。</li> </ul>
十和田市	129.稲生橋交差点	<p><b>【自治体提案】</b>近接している水路や交差点内にある橋梁を含めた交差点改良が必要 (青森県・十和田市)</p> <p><b>【青森県提案】</b>橋梁架替 (青森県)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ②方向の右折車の滞留により、直進阻害が発生している。</li> <li>• ③方向の青信号の時差式に気づかず、発進が遅れる。</li> <li>• ①②③方向は交通量が多い。</li> <li>• 全方向とも冬期は降雪や路面凍結など、積雪の影響を受けやすい。</li> </ul>

# 4. 対策検討 (1)未対策箇所における対策検討(青森地区)

- 未対策箇所について、対策の可能性について提案のあった交差点を以下に示す。
- 主な原因は複雑な信号現示と冬期の速度低下。

主要渋滞箇所番号	139	交差点名	槌川目交差点	所在地	むつ市	市街地/郊外	市街地/郊外	抽出基準	休日冬期
----------	-----	------	--------	-----	-----	--------	--------	------	------

### ■ 対象交差点 位置図



### ■ 想定される対策の内容

【自治体提案】右折、左折レーンの延長を長くし、交差点における車両滞留を分散  
 【青森県提案】信号調整



※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。 24

# 4. 対策検討 (1)未対策箇所における対策検討(青森地区)

- ・未対策箇所について、対策の可能性について提案のあった交差点を以下に示す。
- ・主な原因は国道279号側の右折レーンが無いことによる直進阻害。

主要渋滞箇所番号	140	交差点名	栗山トンネル東側交差点	所在地	むつ市	市街地/郊外	市街地/郊外	抽出基準	休日冬期
----------	-----	------	-------------	-----	-----	--------	--------	------	------

### ■ 対象交差点 位置図



### ■ 想定される対策の内容

- 【自治体提案】道路拡幅をし、右折レーンを設置
- 【青森県提案】信号調整

【方向①】 H25.11.15(金)

**渋滞状況・要因**

- ・①方向の右折レーンがないため右折車両が後続の直進車両の妨げとなっている。
- ・②方向から③方向への右折レーンがなく道路幅も狭いため、対向直進が多く、渋滞が発生してしまう。
- ・全方向とも冬期は降雪や路面凍結など、積雪の影響を受けやすい。

※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

# 4. 対策検討 (1)未対策箇所における対策検討(弘前地区)

- ・未対策箇所について、対策の可能性について提案のあった交差点を以下に示す。
- ・主な原因は容量不足と商業施設の点在、歩行者が多い。

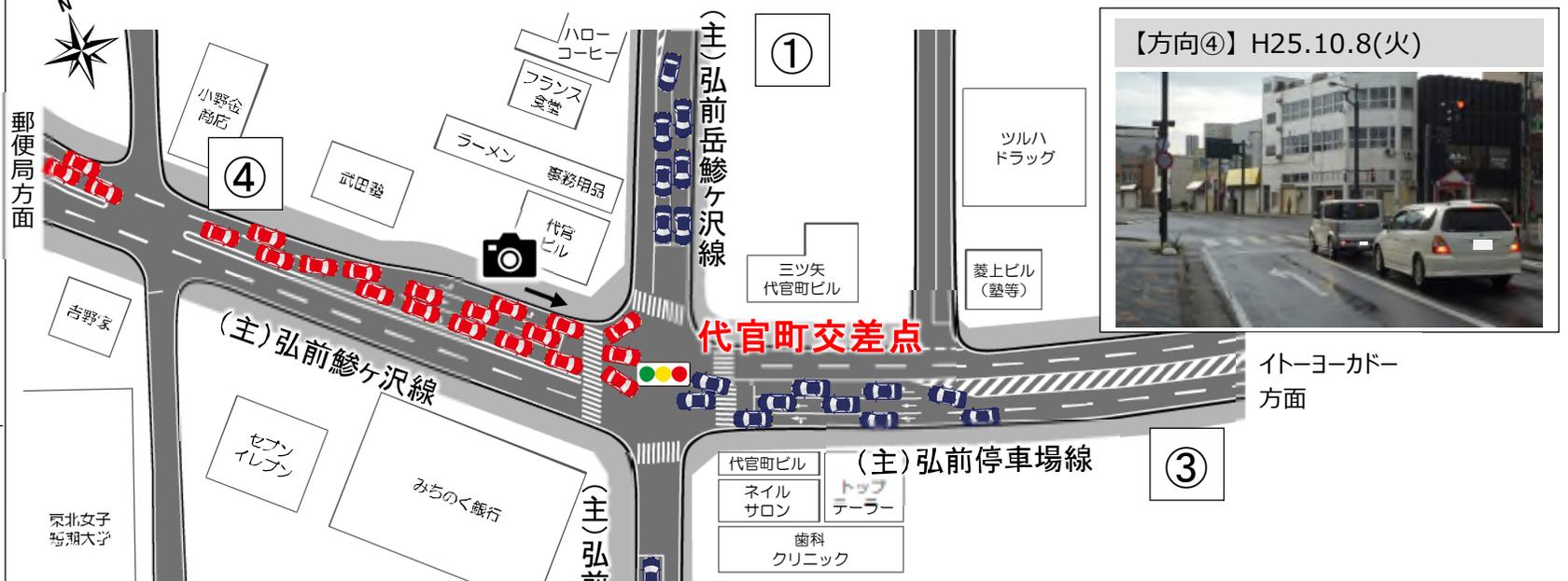
主要渋滞箇所番号	60	交差点名	代官町交差点	所在地	弘前市	市街地/郊外	市街地	抽出基準	平日
----------	----	------	--------	-----	-----	--------	-----	------	----

### ■ 対象交差点 位置図



### ■ 想定される対策の内容

#### 【自治体提案】区画線の変更および左折レーンの直左への変更



**渋滞状況・要因**

- ・朝夕ピーク時に④方向からの車両が多く、交差点間が短いため、郵便局前の交差点まで連なる時あり。
- ・④方向からの右折は直進交通に影響を及ぼしている。
- ・冬期は降雪や路面凍結などの影響を受けやすい。
- ・全方向で交通量が多く、近くに商業施設が点在するため通常期は歩行者も多い。



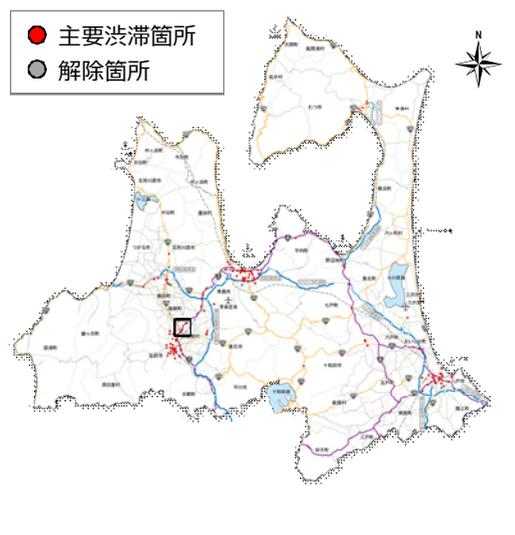
※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。 26

# 4. 対策検討 (1)未対策箇所における対策検討(弘前地区)

- 未対策箇所について、対策の可能性について提案のあった交差点を以下に示す。
- 主な原因は国道7号の交通量の多さと国道339号及び県道の冬期における積雪の影響。

主要渋滞箇所番号	146	交差点名	藤崎交差点	所在地	藤崎町	市街地/郊外	市街地/郊外	抽出基準	休日
----------	-----	------	-------	-----	-----	--------	--------	------	----

### ■ 対象交差点 位置図



### ■ 想定される対策の内容

【自治体提案】板柳方面(④方向)からの車が、国道339号線から県道 前坂藤崎線BPに曲がり岩木川沿いに抜けるように、要所に看板(弘前城方面)を設置し目立たせることで、車の流れを分散する。



渋滞状況・要因

- ・国道7号の①②方向は、交通量が多い。
- ・平日朝ピーク時に④方向から弘前方面へ向かう右折車が多いため直進阻害が発生している。
- ・国道7号の交通量が多く、③④方向では幅員が狭くなっているため冬期に積雪の影響を受けやすい。

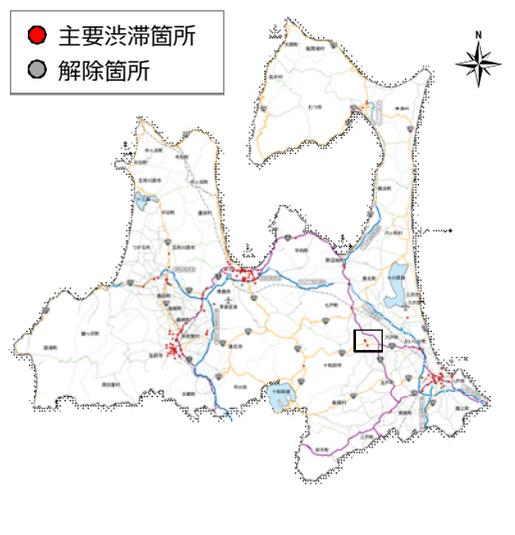
※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。 27

# 4. 対策検討 (1)未対策箇所における対策検討(八戸地区)

- ・未対策箇所について、対策の可能性について提案のあった交差点を以下に示す。
- ・主な原因は交通量の多さと②方向の右折車による直進阻害。

主要渋滞箇所番号	129	交差点名	稲生橋交差点	所在地	十和田市	市街地/郊外	市街地/郊外	抽出基準	休日冬期
----------	-----	------	--------	-----	------	--------	--------	------	------

### ■ 対象交差点 位置図



### ■ 想定される対策の内容

【自治体提案】近接している水路や交差点内にある橋梁を含めた交差点改良が必要  
 【青森県提案】橋梁架替



**渋滞状況・要因**

- ・②方向の右折車の滞留により、直進阻害が発生している。
- ・③方向の青信号の時差式に気づかず、発進が遅れる。
- ・①②③方向は交通量が多い。
- ・全方向とも冬期は降雪や路面凍結など、積雪の影響を受けやすい。

※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。 28

## 4. 対策検討 (2)交通分散誘導可能な箇所

- 交差点改良等のハード対策だけでなく、迂回ルートなどへの経路分散を促すことで渋滞緩和効果が期待される主要渋滞箇所について、所在地市町村から提案いただき、下記のとおり情報共有する。
- 今後これらの提案も踏まえ、現地状況等も確認しながら対策検討を進めて行く予定である。
- なお、ここで挙げる迂回ルートによる対策は、関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

市町村	回避できそうな交差点	出発地	目的地	迂回ルート
八戸市	103.市立第一中学校前交差点 106.市民病院西交差点	八戸市中心街方面	イオン 八戸田向店	主要地方道八戸大野線 ～主要地方道八戸環状線
つがる市	142.イオンつがる柏前交差点	鱒ヶ沢町方面	イオンモールつがる柏	主要地方道弘前柏線 ～一般県道妙堂崎五所川原線
藤崎町	146.藤崎交差点 147.駅前通交差点 148.国道339号線バイパス入口交差点	板柳方面	弘前城⇒弘前市中心部	県道太田藤崎線～町道村井唐糸線 ～県道前坂藤崎線（白子B P）

# 4. 対策検討 (2)交通分散誘導可能な箇所(八戸地区)

- 交通分散誘導可能な箇所として八戸市から対策案の提案があった箇所を以下に示す。
- 八戸市中心部からイオン八戸田向店への経路として(県)妙売市線が主経路となっているが、(主)八戸大野線を使った迂回ルートを利用することで、「103.市立第一中学校前交差点」「106.市民病院西交差点」を回避することができる。

**<ルート>**

- ← 主要ルート
- ← 迂回ルート

**<主要渋滞箇所>**

- 回避できそうな交差点
- 主要渋滞箇所
- 解除箇所

103.市立第一中学校前交差点  
H27.12.18(金) 17時台

106.市民病院西交差点  
H27.12.18(金) 16時台



主要渋滞箇所を回避できる

**対策案**

- 案内看板設置
- イオンでのポスター掲示・チラシ配布 など

※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。 30

# 4. 対策検討 (2)交通分散誘導可能な箇所(弘前地区)

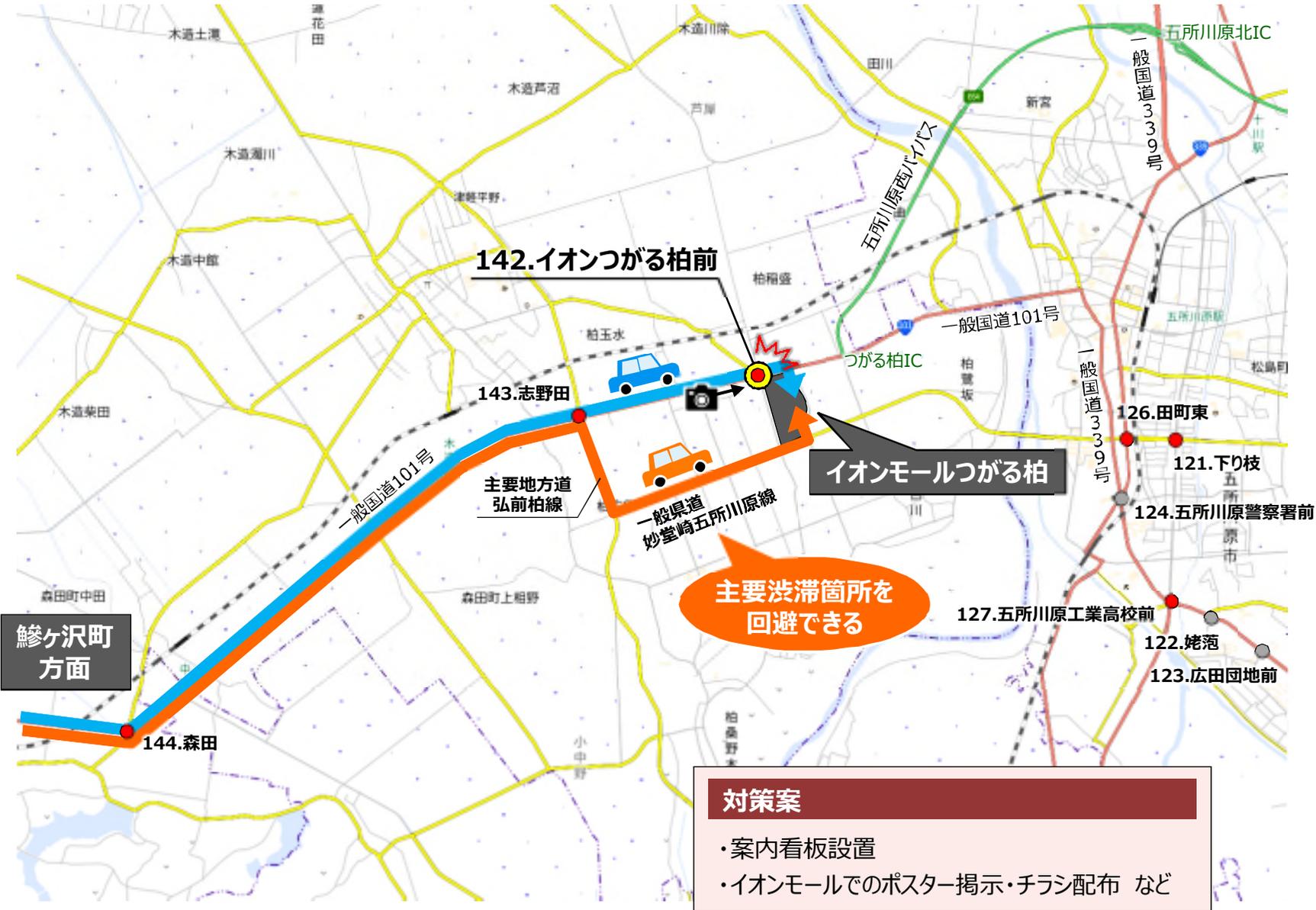
- 交通分散誘導可能な箇所としてつがる市から対策案の提案があった箇所を以下に示す。
- イオンモールつがる柏への経路として国道101号が主経路となっているが、主要地方道、県道を使った迂回ルートを利用することで、「142.イオンつがる柏前」を回避することができる。

<ルート>

- ← 主要ルート
- ← 迂回ルート

<主要渋滞箇所>

- 回避できそうな交差点
- 主要渋滞箇所
- 解除箇所



**対策案**

- 案内看板設置
- イオンモールでのポスター掲示・チラシ配布 など

※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

# 4. 対策検討 (2)交通分散誘導可能な箇所(弘前地区)

- 交通分散誘導可能な箇所として藤崎町から対策案の提案があった箇所を以下に示す。
- 板柳町方面から弘前市中心部への経路として国道7号が主経路となっているが、一般県道前坂藤崎線(白子BP)を使った迂回ルートを利用することで、「146.藤崎交差点」「147.駅前通交差点」「148.国道339号線バイパス入口交差点」を回避することができる。

**<ルート>**

- ← 主要ルート (Blue arrow)
- ← 迂回ルート (Orange arrow)

**<主要渋滞箇所>**

- 回避できそうな交差点 (Yellow circle)
- 主要渋滞箇所 (Red circle)
- 解除箇所 (Grey circle)



※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

## 4. 対策検討 (3) 渋滞箇所におけるピンポイント対策・簡易対策・ソフト対策

- ・大規模なハード対策だけでなく、ピンポイント対策やソフト対策などで渋滞緩和効果が期待される主要渋滞箇所について、所在地市町村から提案いただき、下記のとおり情報共有する。
- ・今後これらの提案も踏まえ、現地状況等も確認しながら対策検討を進めて行く予定である。
- ・なお、ここで挙げる対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

市町村	交差点名	渋滞状況	想定される対策の内容
平内町	145.イオンタウン平内前交差点	平日、朝夕のピーク時に上下線において渋滞が発生している。 本交差点から約200m内に交差点があるため、信号機内での通行スピードが上がらず渋滞となっている。	両交差点の信号機の調整 (見直し等) (県警)
弘前市	89.堅田西交差点	主要地方道弘前環状線の岩木川方面から国道7号へ向かう車両が弘前警察署方面に右折する車両により、直進阻害(右折レーン未設置)。 国道7号での先詰まりもあり。	右折ポケットの設置(弘前市)
八戸市	99.三日町交差点	3車線の一方通行道路ではあるが、中央車線以外には停車車両が存在し、実質一車線の状況の時間帯が多い。	路上停車車両に対する(パトカー等による)移動催告の強化(県警)
おいらせ町	156.イオンモール下田前交差点	国道45号東側からイオン方面への右折について、時差式信号になっているが、対向車線が赤になったことがわからず右折車両の発進が遅れ、捌け台数の低下が発生している。	信号機に右矢灯を設置(県警) (R2.12中旬設置済み)
南部町	157.諏訪ノ平交差点	平日の朝夕の時間帯で国道4号が滞留している。 県道高瀬諏訪ノ平停車場線との交差点信号の感应式信号の感知時間が短く、信号が変わるのが早いいため4号が滞留している。	県道高瀬諏訪ノ平停車場線側の 感应式信号の感知時間の調整 (県警)

# 4. 対策検討 (3) 渋滞箇所におけるピンポイント対策・簡易対策・ソフト対策(青森地区)

・簡易的な対策が可能な箇所として平内町から対策案の提案があった箇所を以下に示す。

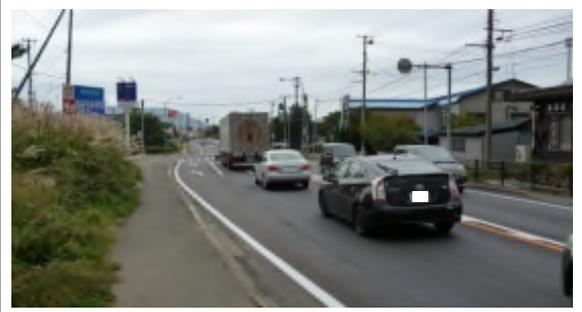
▼主要渋滞箇所位置図 (平内町周辺)



▼簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所



145.イオンタウン平内前交差点  
H25.10



**簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所**  
**145.イオンタウン平内前交差点 (平内町)**

**渋滞状況**  
平日、朝夕のピーク時に上下線において渋滞が発生している。本交差点から約200m内に交差点があるため、信号機内での通行スピードが上がらず渋滞となっている。

**想定される対策の内容**  
両交差点の信号機の調整 (見直し等)

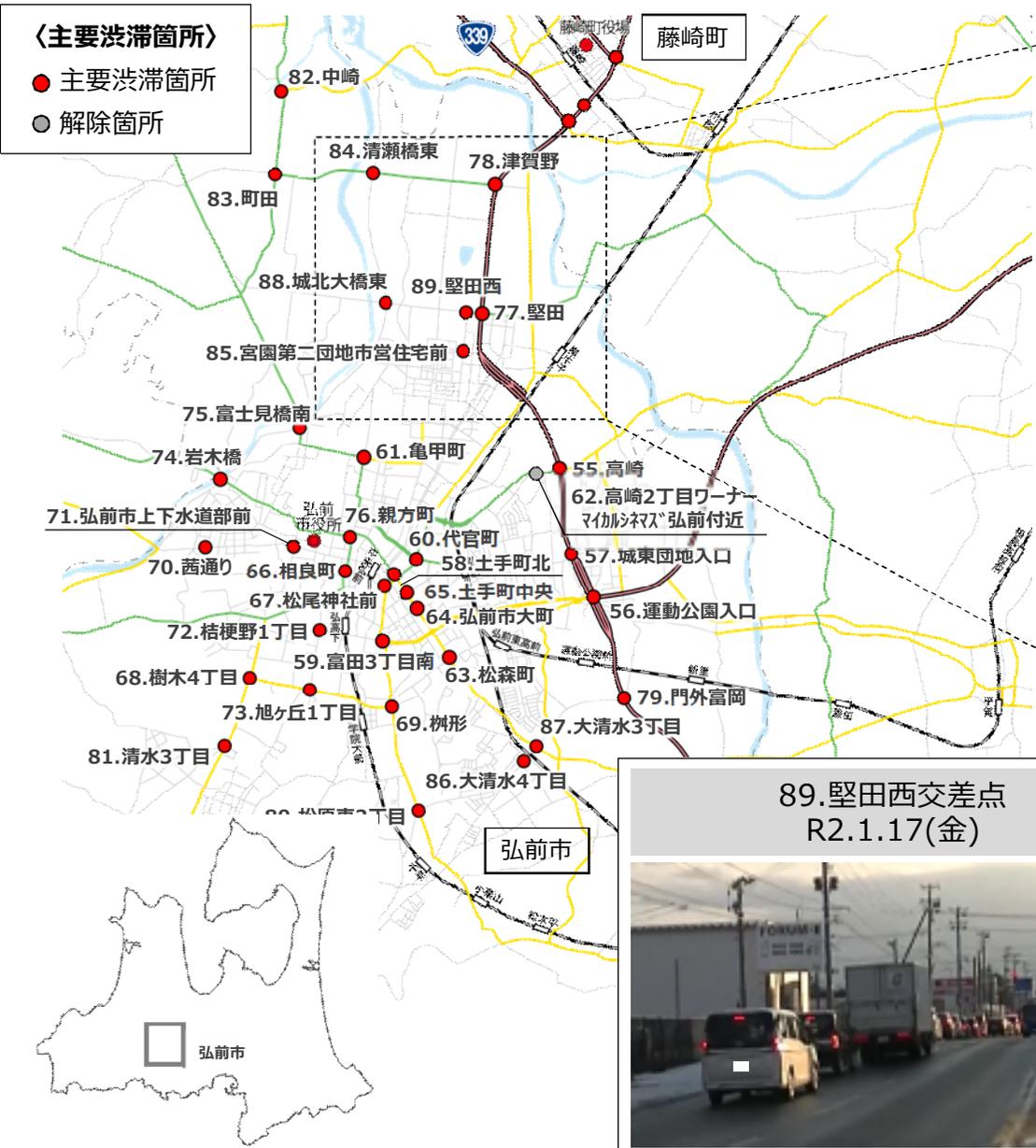


※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

# 4. 対策検討 (3) 渋滞箇所におけるピンポイント対策・簡易対策・ソフト対策(弘前地区)

・簡易的な対策が可能な箇所として弘前市から対策案の提案があった箇所を以下に示す。

▼主要渋滞箇所位置図 (弘前市周辺)



▼簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所



**簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所**  
**89. 堅田西交差点 (弘前市)**

**渋滞状況**  
 主要地方道弘前環状線の岩木川方面から国道7号へ向かう車両が弘前警察署方面に右折する車両により、直進阻害(右折レーン未設置)。国道7号での先詰まりもあり。

**想定される対策の内容**  
 右折ポケットの設置

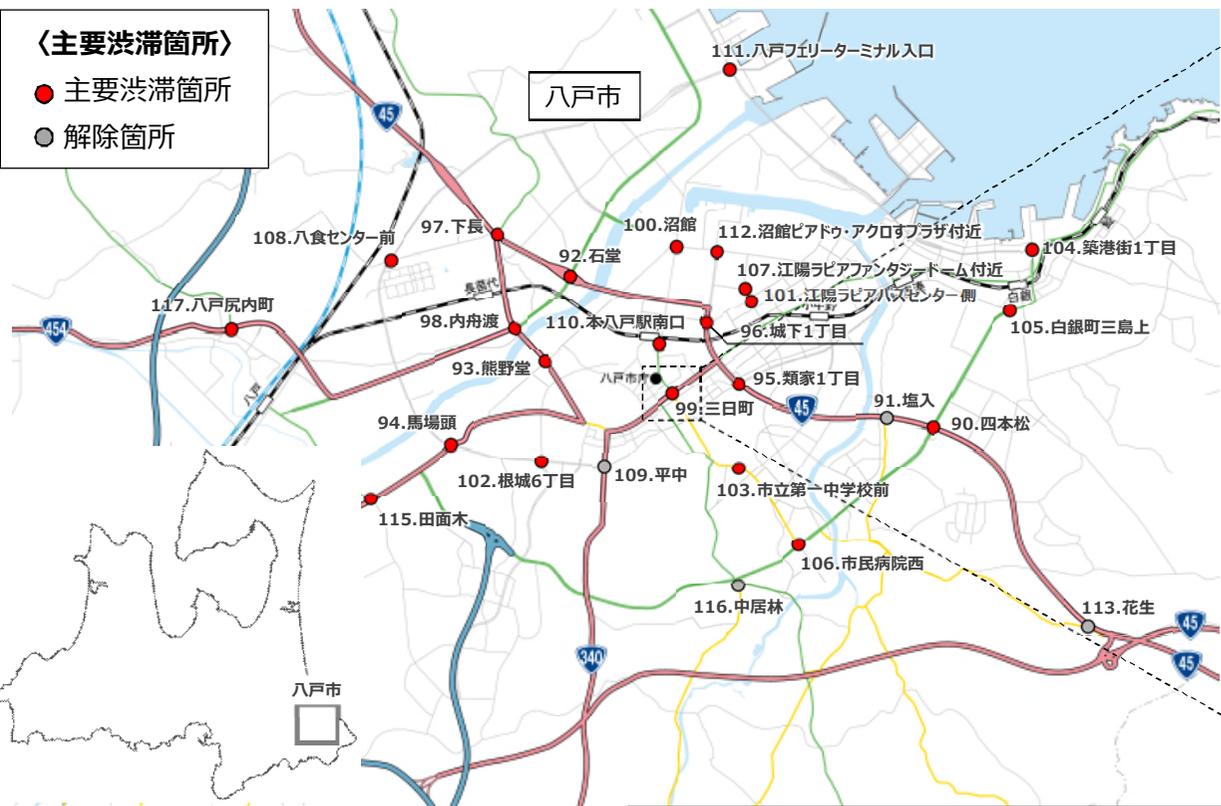
※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。 35

# 4. 対策検討 (3) 渋滞箇所におけるピンポイント対策・簡易対策・ソフト対策(八戸地区)

・簡易的な対策が可能な箇所として八戸市から対策案の提案があった箇所を以下に示す。

▼主要渋滞箇所位置図 (八戸市周辺)

▼簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所



99.三日町交差点  
H25.10.12(土)



簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所  
99.三日町交差点 (八戸市)

**渋滞状況**  
3車線の一方通行道路ではあるが、中央車線以外には停車車両が存在し、実質一車線の状況の時間帯が多い。

**想定される対策の内容**  
路上停車車両に対する (パトカー等による) 移動催告の強化

**その他の対策検討**  
市街地部であり、停車車両の種類 (タクシー、物流車両、一般車両など) によっては、「路上停車車両に対する (パトカー等による) 移動催告の強化」の他に下記も対策として考えられる。

- ・タクシー乗り場の集約設置
- ・荷さばき場所集約設置

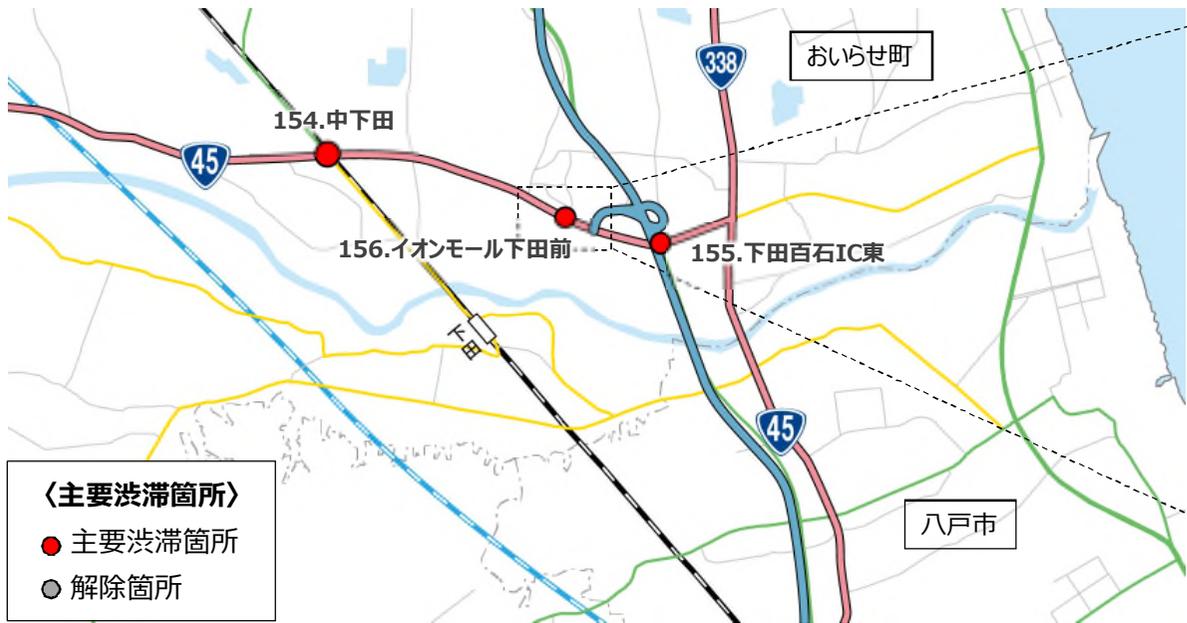
※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

# 4. 対策検討 (3) 渋滞箇所におけるピンポイント対策・簡易対策・ソフト対策(八戸地区)

・簡易的な対策が可能な箇所としておいらせ町から対策案の提案があった箇所を以下に示す。

## ▼簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所

▼主要渋滞箇所位置図 (おいらせ町周辺)



©INCREMENT P CORPORATION 許諾番号：PL1506

〈主要渋滞箇所〉

- 主要渋滞箇所
- 解除箇所



156.イオンモール下田前交差点  
H25.10.22(火)



### 簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所 156.イオンモール下田前交差点 (おいらせ町)

#### 渋滞状況

国道45号東側からイオン方面への右折について、時差式信号になっているが、対向車線が赤になったことがわからず右折車両の発進が遅れ、捌け台数の低下が発生している。

#### 想定される対策の内容

信号機に右矢灯を設置 (R2.12中旬設置済み)

※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

# 4. 対策検討 (3) 渋滞箇所におけるピンポイント対策・簡易対策・ソフト対策(八戸地区)

・簡易的な対策が可能な箇所として南部町から対策案の提案があった箇所を以下に示す。

▼主要渋滞箇所位置図 (南部町周辺)



▼簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所



**簡易的な渋滞対策が実施可能な箇所**  
**157. 諏訪ノ平交差点 (南部町)**

**渋滞状況**  
平日の朝夕の時間帯で国道4号が滞留している。県道高瀬諏訪ノ平停車場線との交差点信号の感應式信号の感知時間が短く、信号が変わるのが早いため4号が滞留している。

**想定される対策の内容**  
県道高瀬諏訪ノ平停車場線側の感應式信号の感知時間の調整



※本対策は関係機関と協議等を行ったものではなく、一対策として考えられる案を示したものであり、対策として実施することが決定したものではありません。

## 5. 各エリア特有課題(観光・工事渋滞等)への取り組み (1)今年度の実施概要

- 昨年度から各エリア特有課題に対する対策検討を開始した。
- 今年度は新型コロナの影響で青森地区の「ねぶた祭」弘前地区の「さくらまつり」が開催中止となった。
- 今年度各自治体との協議結果と来年度に向けた方針を報告する。

エリア	検討項目	市町村	検討の背景	協議状況	来年度に向けた方針
青森	ねぶた祭における渋滞対策	青森市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常期及びねぶた祭りの時期は、国道4号及び国道7号は、慢性的な渋滞状況である。</li> <li>・祭り開催時間前後は、観光バスが観覧席前の第一車線（左車線）に不規則に停車するため、渋滞の一因となっている。</li> </ul>	2020.10.30（金） 主な内容 ・ねぶた祭における現状・課題認識 【青森市】 道路維持課、道路建設課、都市政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・混雑要因特定に向けた調査や分析等の検討を行う。</li> <li>・引き続き、青森市、主催団体と国とで連携</li> </ul>
弘前	さくらまつりにおける渋滞対策	弘前市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さくらまつり開催中は毎年、弘前市内で渋滞が発生しており、その対策が求められている。</li> </ul>	2020.10.30（金） 主な内容 ・さくらまつりにおける現状・課題認識 【弘前市】 観光課、地域交通課、道路維持課、教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ETC2.0での分析結果も踏まえ、交通案内図の配布場所や記載内容等を再検討する。</li> <li>・引き続き、弘前市と国とで連携し対策検討を行う</li> </ul>
八戸	新大橋架替に伴う通行止めによる渋滞モニタリング	八戸市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新大橋の架け替えのために、約7年間通行止めとなる。2019.4～2025年度</li> <li>・馬淵川にかかる国道45号の橋梁の補修工事もあることから、新大橋の工事と双方の影響が懸念される。</li> </ul>	2020.10.29（木） 主な内容 ・新大橋通行止めに関する広報等 【八戸市】 道路建設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各道路管理者が協力し、通行止めによる新たな渋滞発生箇所が無いかなど、継続的にモニタリングを行う。</li> <li>・周辺の工事の際には連携し広報を行う。</li> </ul>

# 5. 各エリア特有課題(観光・工事渋滞等)への取り組み

## (2) 青森地区での取り組み

### ■現状課題

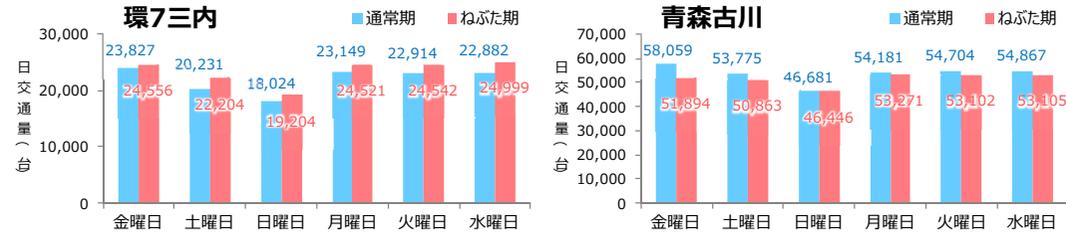
- 通常期及びねぶた祭りの時期は、国道4号及び国道7号は、慢性的な渋滞状況である。
- 祭り開催時間前後は、観光バスが観覧席前の第一車線（左車線）に不規則に停車しているのが、渋滞の一因と考えられる。
- 祭りは曜日に関わらず実施されるため、平日においては一般交通にも影響している。

#### 【交通混雑状況 主要幹線道路旅行速度】

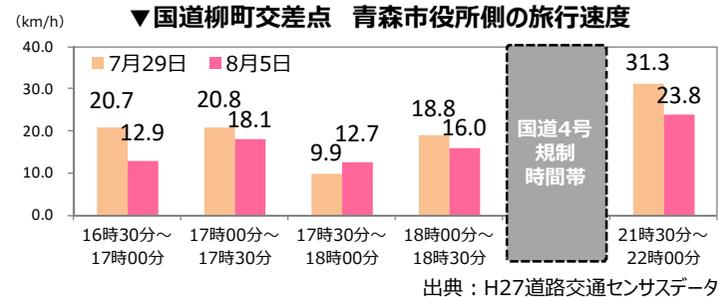


出典：プローブカーデータ

- 祭り期間中の交通量は、通常期と比較して増加傾向にあり、中心部ではほぼ同程度である。
- 国道の通行規制時間前後は、速度低下傾向にある。



出典：トラカンデータ



▲ねぶた観覧席前に停車する観光バス

### ■青森地区での取り組み

- 今後、これまでの課題などを踏まえて対策を検討中
- また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として下記のような新たな取り組みも実施予定
  - ・跳人の事前登録制
  - ・棧敷席を半減し、席の間隔を確保

### ■来年度に向けた方針

- ねぶた祭りにおける混雑状況や観光バスの停車状況など、ねぶた祭期間中の混雑要因把握に向けた調査等を検討する。
- 国と自治体で対策の連携を検討

# 5. 各エリア特有課題(観光・工事渋滞等)への取り組み

## (2)弘前地区での取り組み

### ■現状課題

- 通常時は北側からのアクセスがメインだが、さくらまつり期間は大鰐弘前ICからのアクセスが増加する。
- さくらまつり開催中は毎年、弘前市内で渋滞が発生しており、その対策が求められている。

### ■弘前地区での取り組み

- さくらまつりの対策として、弘前市では下記を実施
  - ・FMでの交通情報の発信
  - ・交通案内図の配布 (SA・PA、道の駅、周辺のコンビニなど)
  - ・黒石ICの利用案内
  - ・弘南鉄道の利用促進

### ■今年度の取り組み

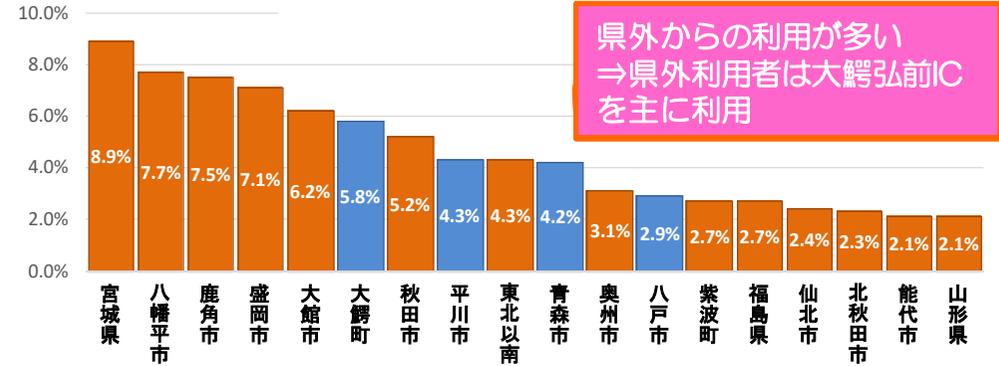
今年度は国と弘前市とで協議を行い、**ETC2.0を用いた出発地分析**を実施した。分析条件を以下に示す。

- 下記の条件で来場者分析を実施
  - 集計対象：弘前公園から概ね半径1.0km圏内に到着地を持つ車両。
  - 集約単位：青森県、岩手県、秋田県は市町村単位  
宮城県、福島県、山形県は県単位、  
それ以外の都府県は「東北以南」として集計。
  - 対象日：さくらまつり期間中の休日

▼国道7号津賀野交差点通過者 出発地割合



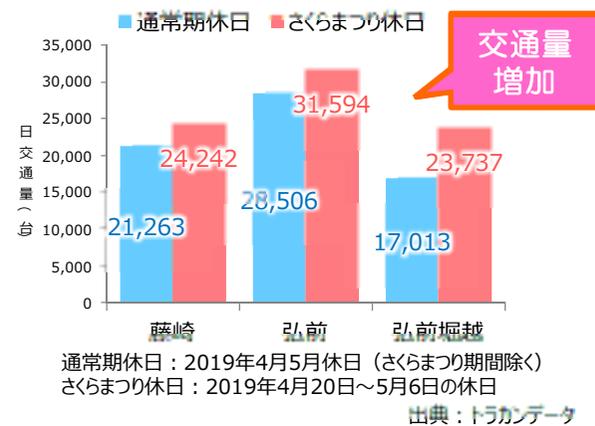
▼国道7号門外富岡交差点通過者 出発地割合



### 【その他の課題】

○会場周辺は駐車場を探す車で渋滞も発生 (問い合わせも多い)

▼通常期とまつり期間中の交通量変化



▼まつり期間中の追手門前の渋滞状況



### ■来年度に向けた方針

- ETC2.0での分析結果も踏まえ、ターゲットを絞った効果的な広報展開を再検討する。
- 黒石ICへの誘導と道の駅いなかだてに臨時駐車場を設置、弘南鉄道の利用促進
- 引き続き、弘前市と国とで連携し対策検討を行う

# 5. 各エリア特有課題(観光・工事渋滞等)への取り組み

## (2)八戸地区での取り組み

### ■現状課題

- 新大橋の架け替えのために、約7年間通行止めとなる。  
(2019.4~2025年度)
- この工事により、交通が沼館大橋に転換され、周辺の道路の交通量が増大している。
- 馬淵川にかかる国道45号の橋梁の補修工事もあることから、新大橋の工事と双方の影響が懸念される。

### ■八戸地区での取り組み

#### 【工事情報の記載】

- 市のホームページの新大橋通行止めページに国と県の工事情報へのリンクを記載

#### 【現状の課題】

- 各ホームページでピンポイントの情報を見るためには、利用者による絞り込み操作が必要。(情報にダイレクトにアクセスできない。)
- リンク先の記載内容が工事情報のみである。(迂回路の情報がないため、各利用者に委ねられる)
- 利用者側から情報にアクセスする必要がある。

### ■来年度に向けた方針

- 市が国、県から工事情報を集約してユーザーに情報提供を図る。
- 周辺の工事の際には連携し広報を行う。
  - ・広報紙への掲載
  - ・広報紙にホームページアドレスや二次元コードを記載
  - ・ホームページのポンチに周辺工事の規制情報を落とし込む
- 各道路管理者が協力し、通行止めによる新たな渋滞発生箇所が無いかなど、継続的にモニタリングを行う。

### 【現状】

▼新大橋通行止めに関するページ (八戸市HP内)



▼国土交通省の工事情報HP



▼青森県の工事情報HP



### 【改善案】

ホームページ内の概略図上に他の工事箇所についても記載

▼情報提供のイメージ



## 6. TDM施策の取り組み (1)国土交通省での取り組み(情報提供)

### (4) データプラットフォームの構築と多方面への活用

- 最新技術を活用し、関係機関と連携を図りつつ簡易かつ効率的にデータ収集蓄積を実施するとともに、全国統一の開かれたデータプラットフォームを構築し、維持管理のほか様々な分野で活用します。
- ETC2.0等のビッグデータを活用したデータ分析により、道路交通マネジメントを高度化し、交通需要マネジメント (TDM) により主要渋滞箇所100箇所の解消を目指します。

#### 【データプラットフォームの構築】

##### ＜背景/データ＞

- ・ETC2.0車載器は、約576万台(令和2年11月末時点)まで普及

- 新技術を用いてETC2.0（車両の走行履歴および挙動履歴）や地図基盤データなどのデータを効率的に収集し、様々な分野で利活用を実施
- 車載型センシング技術を活用し、道路の3次元データ（交差点形状や区画線等の地物の空間情報）の収集を一層推進

#### 【ETC2.0データの外部活用】

- ETC2.0高速バスロケーションシステム・車両運行管理システムの更なる利活用促進に向け、官民連携により検討を推進
- 多様な交通モードのデータや施設データ等との連携によるMaaSへの活用



#### 【ICT・AI技術を活用した交通マネジメント】

##### ＜背景/データ＞

- ・シンガポールやロンドン等では、都心部の渋滞解消のため、都心部への流入車両に課金を行い、交通需要を管理するロードプライシングを実施

- 観光地周辺で広域的に発生する渋滞を解消するため、ICT・AI技術などの革新的技術を活用し、面的な料金施策を含む交通需要制御等のエリア観光渋滞対策の実験・実装を推進・支援
- ETC2.0等を活用した交通分析や課金の仕組み等の検討によりロードプライシング導入を目指す鎌倉市の取組を引き続き支援
- 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言下におけるテレワーク等による渋滞解消箇所をビッグデータの活用により分析し、交通需要マネジメントによる渋滞解消の可能性を徹底追求

#### 鎌倉市の提案

これまでの主な取組

シャトル  
バス運行

パーク&  
ライド

鎌倉  
フリー  
環境手形

バス専用  
レーン



#### 鎌倉ロードプライシング（仮称）



ETC2.0等を活用した交通分析や課金の仕組み等を検討

## 6. TDM施策の取り組み (2)対策の概要

### ■TDMとは

TDMとは、交通需要マネジメント（Transportation Demand Management）の略であり、交差点や道路等に対するハード対策ではなく、「交通需要の調整」を行うことにより、道路交通混雑を緩和していく取り組み。

#### 【代表的な取り組み例】

##### ○手段の変更

- ・ 鉄道など大量公共交通機関の利用を促進し、自動車利用からのシフトを促すもの。  
（パーク&ライド、パーク&バスライド、公共交通機関利用促進、自転車利用環境の整備など）

##### ○時間帯の変更

- ・ 朝夕などピーク時間帯の交通をピーク時間外にシフトさせ、交通需要の時間的な平準化を行うもの。  
（時差出勤、休日出勤、フレックスタイム、物流の朝夕時間帯を避けた配達など）

##### ○経路の変更

- ・ 混雑する道路の交通を分散させることにより、交通需要の空間的な平準化を行うもの。  
（迂回ルートの案内、カーナビによる渋滞情報、駐車場情報など）

##### ○自動車の効率利用

- ・ 乗用車等の乗車率、貨物車の積載率を適正化（高める）するもの。  
（自家用車の相乗り、カーシェアリング、共同配送など）

##### ○発生源の調整

- ・ 自動車交通の発生量を調整、抑制するもの。  
（在宅勤務・テレワーク、ロードプライシング、ノーマイカーデーなど）

# 6. TDM施策の取り組み (2)対策の概要

## ■取組概要

・TDM施策の取り組みとして、県内では下記を実施中である。

	対象箇所	市町村	対策内容/実施状況	期待される効果
1	青森市 弘前市 八戸市		<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内主要3市で職員の時差出勤等を実施</li> <li>【青森市】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間：平成13年度（H14.1）～</li> <li>※実施期間・対象人数は各部署の判断</li> </ul> </li> <li>【弘前市】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間：R3.1.15～R3.2.26</li> <li>・対象者：約1,000人</li> <li>・実施者：集計中</li> <li>・所要時間や速度データによる渋滞の検証</li> </ul> </li> <li>【八戸市】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施期間：R2.4.22～</li> <li>・対象者：1,300人</li> <li>・実施者：200人（月平均）</li> <li>※数値は12月末時点</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の通勤時間帯の混雑の緩和</li> <li>・徒歩移動の増加による健康増進</li> <li>・開庁時間の拡大</li> <li>・余暇時間の充実</li> </ul>
2	イオンモール下田	おいらせ町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオンモール下田の入退店ルートの分散</li> <li>※特に退店時のルートの分散</li> <li>・おいらせ町が主体となり、イオンモールと協議、調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退店時の混雑の緩和</li> <li>・イオンモール下田来店客の満足度向上</li> </ul>

# 6. TDM施策の取り組み (3)対策の実施内容(弘前市)

## ■実施概要

対象：市役所に自動車通勤している職員（約1,000人）  
 実施期間：2021年1月15日（金）～2月26日（金）  
 実施目的：冬期に発生しやすい通勤時間帯の渋滞緩和対策  
 実施状況：市役所周辺1km圏内の主要渋滞箇所における速度データの検証

## ■実施内容

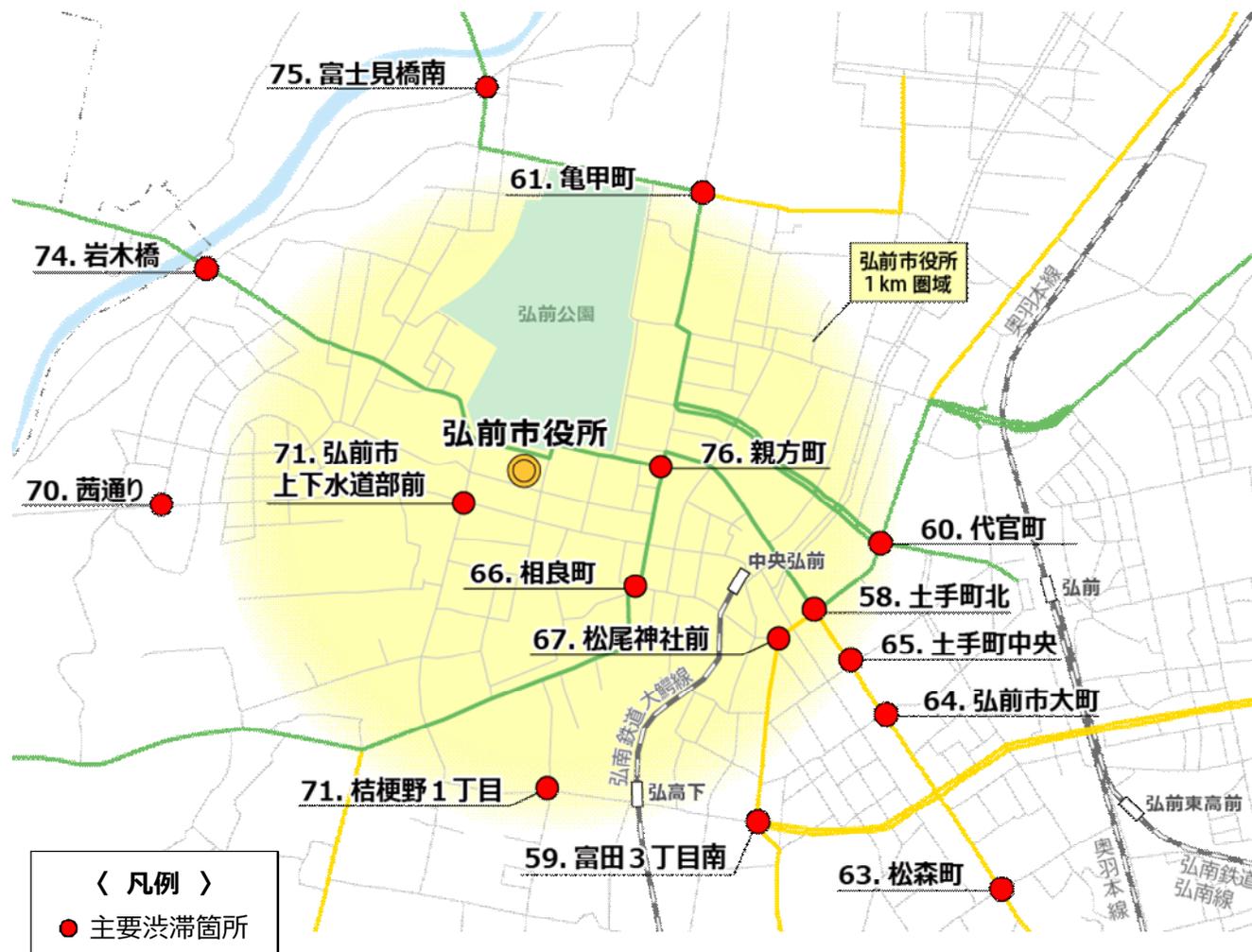
- ・30分程度の刻みで設定
- ・特に、7時半～8時半のラッシュ時間を避けて設定
- ・時差出勤だけでなく、電車やバスの公共交通の利用も促す
- ・現在公共交通を利用している職員も駅やバス停まで自動車を利用しているケースがあるため、時差出勤を推奨

⇒対策効果を検証するため、市職員が路面状況や所要時間などを実測（調査費用削減）

## ■想定される対策効果

- ・市内中心部における通勤時間帯の渋滞緩和
- ・徒歩移動の増加による健康増進
- ・公共交通機関の利用促進
- ・余暇時間の充実

▼位置図 (弘前市)



# 6. TDM施策の取り組み (3)対策の実施内容(イオンモール下田)

## ■実施概要

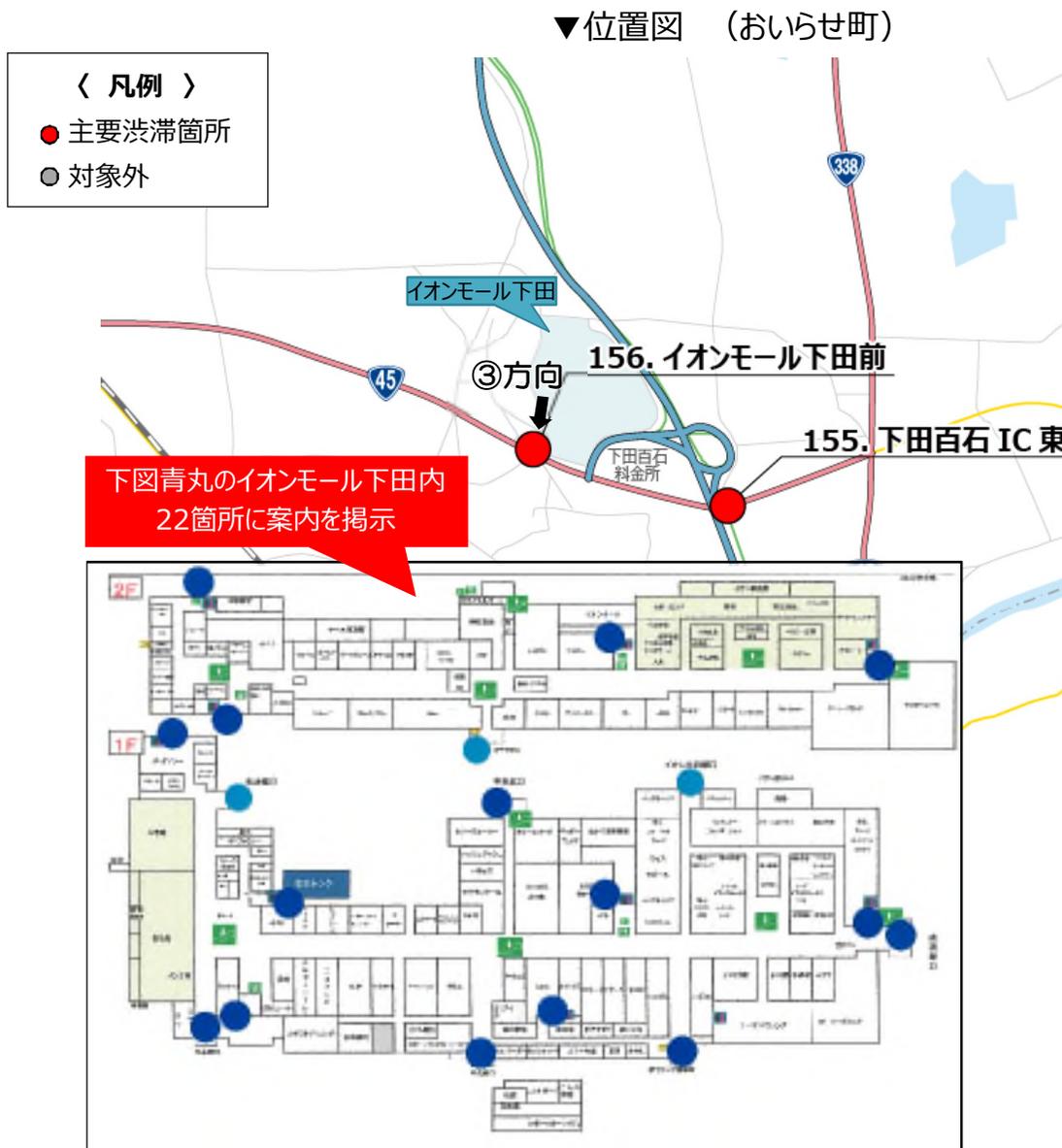
対象：イオンモール下田への来訪者  
 実施期間：2020年12月25日（金）から通年（予定）  
 実施状況：実施概要のとおり、案内図を掲載中

## ■実施内容

- ・八戸方面への帰宅者を中心にイオンモール下田前交差点を通らない町道ルートへの分散を図る
- ・**おいらせ町とイオンモールとの協議、調整の結果、案内図をイオンモール下田内22箇所に掲載（写真）**

### 【今後の展開】

- ・今後は、ポスターをイオンモール下田内に掲示予定
- ・案内図等のテナント店舗での掲示や飲食店のメニュー表への折り込み、イオンHPへの掲載など効果的な周知方法をイオン側と調整



### ▼案内図



### ▼掲示状況



### ▼ポスター



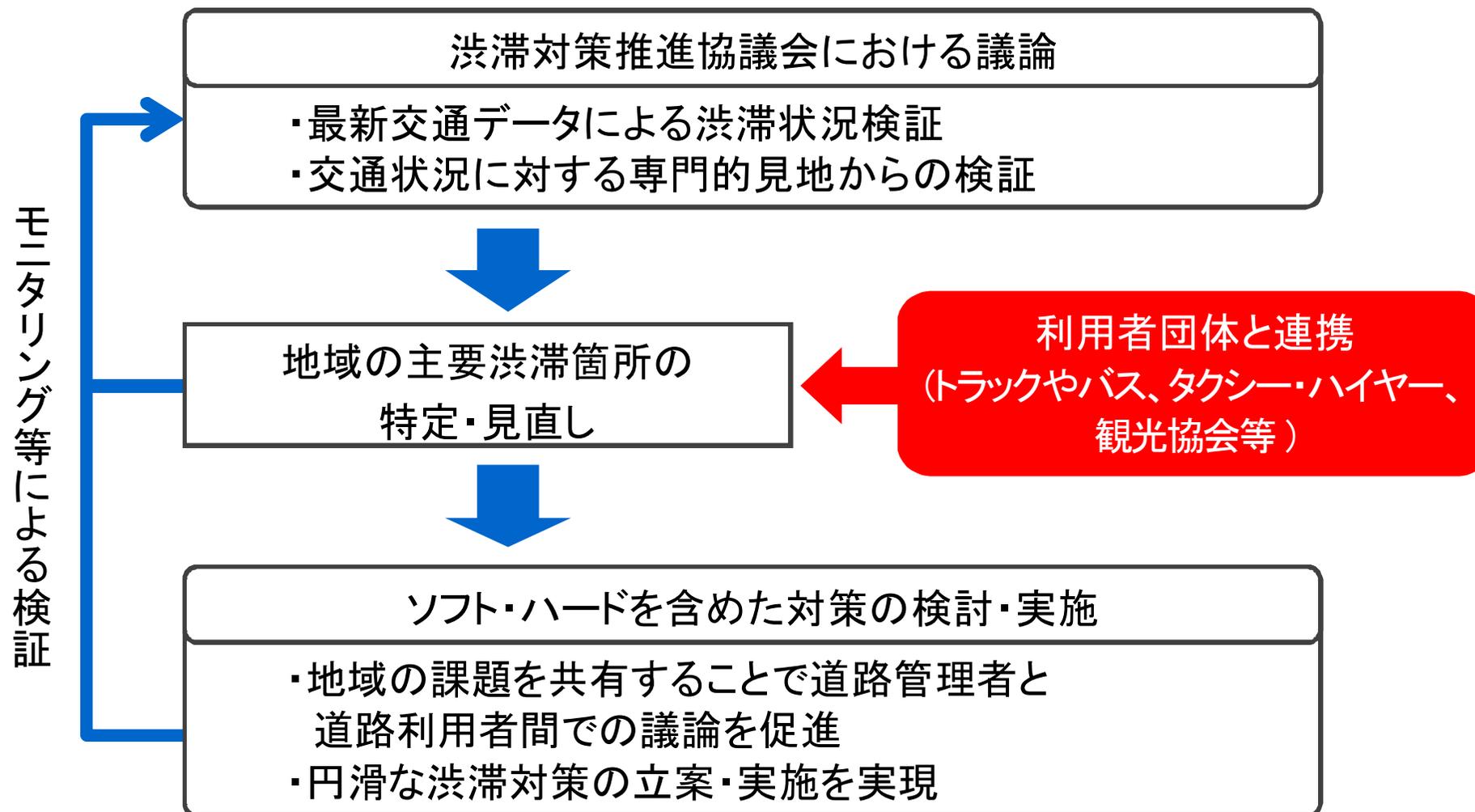
## ■想定される対策効果

- ・イオンモール下田前交差点の③方向（町道）の渋滞緩和
- ・イオンモール下田来店客の満足度向上

## 7. 道路利用者会議要望箇所 (1) 要望箇所における検討の進め方

- ・各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策推進協議会において、効果的な対策を検討・実施。
- ・渋滞対策推進協議会とトラックやバス、タクシー・ハイヤー、観光協会等との連携を強化し、利用者団体から指摘された渋滞箇所について渋滞状況を検証。
- ・平成30年度はハイヤー・タクシー事業者からの要望箇所を追加。

▼ 渋滞対策の流れ



# 7. 道路利用者会議要望箇所 (2) 渋滞対策要望箇所

- ・主要渋滞箇所に指定されている箇所（36箇所）については、今後も渋滞協でピンポイント対策など速効性のある渋滞対策も含めて対策案を検討・審議。
- ・主要渋滞箇所以外の箇所（30箇所）については、速度データの詳細分析や現地調査等を実施し、今後の方針を検討。
- ・今年度は対象箇所について道路利用者へ渋滞状況などの実態や渋滞要因等について照会を実施。

▼ 渋滞対策要望箇所（主要渋滞箇所）：36箇所

通しNo.	要望団体			主要渋滞箇所	主要渋滞箇所No.	市町村	管理者	交差点名	対策実施状況
	トラック	バス	ハイパーカー						
1		○		○	1	青森市	直轄	国道NTT交差点	
2		○	○	○	2	青森市	直轄	国道柳町交差点	
3	○			○	3	青森市	直轄	県立図書館前交差点	H30
4	○	○		○	4	青森市	直轄	八ツ役交差点	対策検討中
5			○	○	6	青森市	直轄	栄町交差点	
6	○			○	8	青森市	直轄	筒井字八ッ橋交差点	
7	○			○	10	青森市	直轄	青森市石江交差点	
8		○	○	○	14	青森市	直轄	古川交差点	
9	○			○	38	青森市	直轄	大釈迦西交差点	
10	○			○	42	青森市	直轄	安田陸橋西側交差点	対策検討中
11	○			○	49	青森市	県	妙見交差点	
12	○			○	55	弘前市	直轄	高崎交差点	
13	○			○	57	弘前市	直轄	城東団地入口交差点	H29
14			○	○	59	弘前市	県	富田3丁目南交差点	
15	○			○	77	弘前市	直轄	堅田交差点	H30
16	○			○	78	弘前市	直轄	津賀野交差点（国道側）	対策検討中
17	○			○	78	弘前市	直轄	津賀野交差点（県道側）	
18	○			○	84	弘前市	県	清瀬橋東交差点	
19	○			○	88	弘前市	市	城北大橋東交差点	
20	○			○	89	弘前市	市	堅田西交差点	
21	○			○	92	八戸市	直轄	石堂交差点	
22	○			○	93	八戸市	直轄	熊野堂交差点	
23	○	○		○	94	八戸市	直轄	馬場頭交差点（国道側）	
24			○	○	94	八戸市	市	馬場頭交差点（市道側）	
25	○			○	96	八戸市	直轄	城下1丁目交差点	
26	○			○	97	八戸市	直轄	下長交差点	
27		○		○	100	八戸市	市	沼館交差点	
28		○		○	115	八戸市	直轄	田面木交差点	
29	○			○	118	黒石市	県	野添町交差点	
30	○			○	119	黒石市	県	中川篠村交差点	
31	○			○	120	黒石市	県	山形町交差点	
32	○			○	142	つがる市	県	イオンつがる柏前交差点	
33	○			○	145	平内町	直轄	イオンタウン平内前交差点	
34	○			○	146	藤崎町	直轄	藤崎交差点	
35	○			○	151	七戸町	直轄	七戸警察署前交差点	R2一部対策予定
36	○			○	156	おいらせ町	直轄	イオンモール下田前交差点	R1信号見直し

▼ 渋滞対策要望箇所（主要渋滞箇所以外）：30箇所

通しNo.	要望団体			市町村	管理者	交差点名
	トラック	バス	ハイパーカー			
36	○			青森市	県	横内交差点
37		○	○	弘前市	県	本町交差点
38	○		○	八戸市	直轄	城下3丁目交差点
39	○			八戸市	直轄	八戸北IC入口交差点
40	○			八戸市	直轄	市川西交差点
41	○			八戸市	直轄	八戸北IC北側交差点
42	○			八戸市	直轄	河原木交差点
43	○			八戸市	県	二ツ屋交差点
44		○		八戸市	県	県道251号、11号、吹上変則4差路
45		○		八戸市	県	高館小交差点～小田交差点
46		○		八戸市	県	小田交差点
47	○			十和田市	直轄	野崎交差点
48	○			十和田市	直轄	洞内入口交差点
49		○		五所川原市	県	乾橋交差点
50		○		五所川原市	県	田附歯科医院前交差点
51		○		五所川原市	県	立佞武多の館前交差点
52	○			むつ市	県	舌生小交差点
53	○			南部町	直轄	南部町門前交差点
54	○			三戸町	直轄	松原交差点
55	○			三戸町	直轄	赤坂交差点
56	○			南部町	直轄	三戸バイパス南部町交差点
57	○			三戸町	直轄	無名交差点(トコモショップ三戸バイパス店前)
58	○			三戸町	直轄	無名交差点(三戸浄化センター付近)
59	○			六ヶ所村	県	サークルK平沼店交差点
60			○	弘前市	市	弘前大学医学部附属病院前道路
61			○	弘前市	県	国立病院機構、弘前病院前交差点
62			○	弘前市	県	無名交差点(富田3丁目東)
63			○	八戸市	市	八戸ガス前交差点
64			○	八戸市	直轄	八戸防災ステーション前交差点
65			○	八戸市	直轄	城下交差点

## 8. 対策検討・事業の進捗報告 (1)対策の概要

・今年度の対策検討を進める箇所を示す。

	検討箇所	市町村	道路利用者会議指摘箇所	対策内容(案)	今年度の進捗	今後の方針
1	7.駒込交差点	青森市		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道(北側)右折レーンの延伸</li> <li>・信号現示の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道側は交通安全対策事業として来年度内回り化を実施予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交差点の内回り(交安事業)と右折レーンの延伸を検討</li> <li>・引き続き青森市や警察と連携しながら検討を進める。</li> </ul>
2	78.津賀野交差点	弘前市	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道7号(上り)</li> <li>・右折レーンの対策(延伸または増設)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細設計の実施</li> <li>・右折レーン延伸、右折レーン増設の対策検討</li> <li>・地元関係者との調整(桜の木)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通分散誘導(P32)のソフト対策を実施</li> <li>・信号現示改良の検討</li> <li>・右折レーン延伸と右折レーン増設の対策を検討</li> <li>※効果検証のうえ段階的に実施</li> </ul>
3	156.イオンモール下田前交差点	おいらせ町	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町道ルートの分散誘導</li> <li>・国道45号(下り)の右折対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TDM施策について、国、町、イオンの3者による協議を実施。</li> <li>⇒退店経路に関するポスターの設置(P47参照)</li> <li>・信号機の右矢灯の設置(R2.12)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対策効果の検証</li> </ul>
4	151.七戸警察署前交差点	七戸町	●	<ul style="list-style-type: none"> <li>左折車の直進障害低減(国道 南側)</li> <li>右折レーンの延伸(町道 西側)</li> <li>道の駅入退出ルートの見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月に町道側の右折レーン延伸を実施予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左折専用レーン設置可能性検討(国道側)</li> </ul>
5	101.江陽ピアバスセンター側付近交差点	八戸市		<ul style="list-style-type: none"> <li>道路用地内での幅員構成の見直しによる右折レーンの新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・右折レーン新設工事完了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対策効果の検証</li> </ul>

# 8. 対策検討・事業の進捗報告 (2) 7. 駒込交差点(青森市)

## 対策内容(案)

市道(北側)の右折レーンの延伸(青森市)  
信号現示の見直し(青森県警)

## 検討の方針

・実態調査を踏まえた対策可能性検討

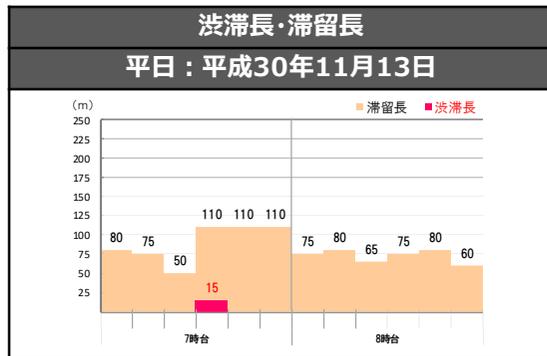
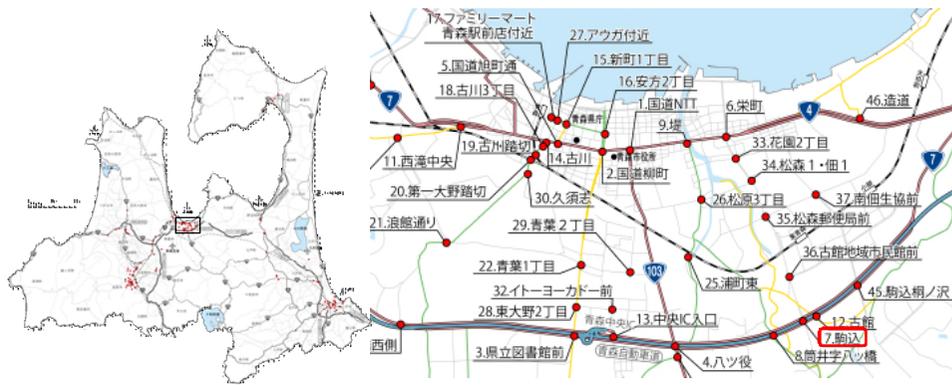
平日

### (1) 渋滞状況・渋滞要因の把握

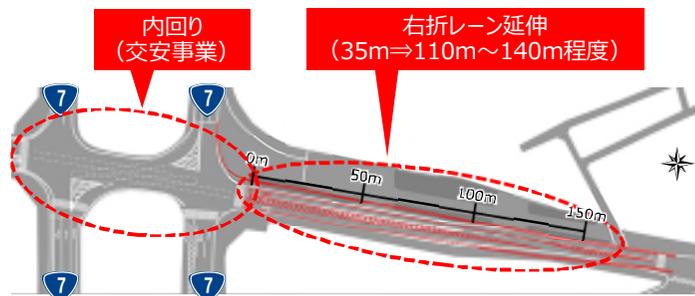
- ・市道(北側)は右折交通量が多く、右折レーンを超過して滞留しており、朝ピーク時に15mの渋滞が発生している。

### (2) 提案する対策内容

- ・ゼブラ帯または拡幅用の道路用地を活用した、右折レーンの延伸。

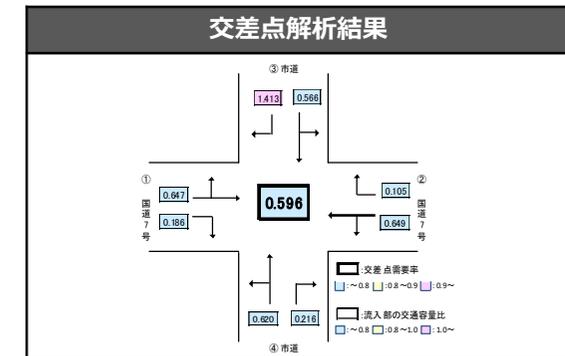


【右折レーンの延伸・内回り(交安事業)】

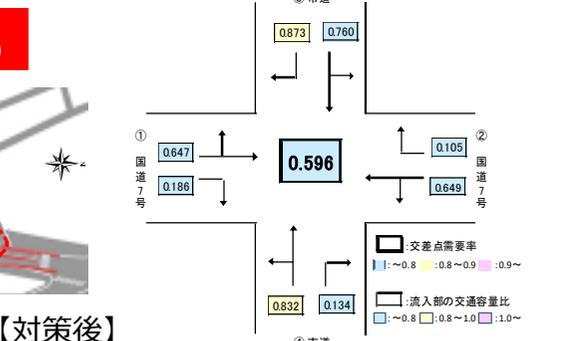


【現況】

	1φ	2φ	3φ	4φ
現示				
表示時間	G:64 Y:3 AR:2	G:20 Y:3 AR:4	G:50 Y:3 AR:0	G:14 Y:3 AR:4 C=170
有効青時間	65	21	51	15 G=152
損失時間	4	6	2	6 L=18
歩行者青時間	55	0	40	0



【信号現示変更後の交差点解析結果】



【対策後】

	1φ	2φ	3φ	4φ
現示				
表示時間	G:64 Y:3 AR:2	G:20 Y:3 AR:4	G:37 Y:3 AR:0	G:27 Y:3 AR:4 C=170
有効青時間	65	21	38	26 G=152
損失時間	4	6	2	6 L=18
歩行者青時間	55	0	27	0

サイクル長170秒のうち、従道路の全青時間を現在の50秒⇒37秒(-13秒)とし、右折青時間を14秒⇒27秒(+13秒)することで、主道路・従道路ともに交通処理が可能

### (3) 対策効果

- ・右折車両の滞留が右折レーン内に収まり、右折青時間を拡大することで渋滞が緩和

### (4) 今後の方針

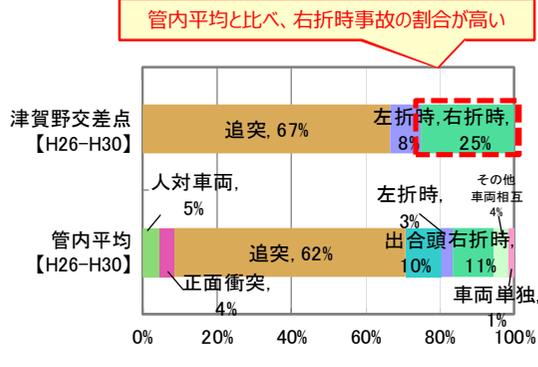
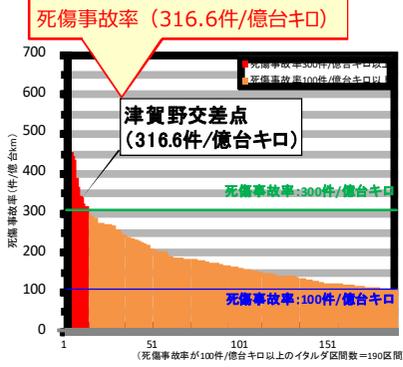
- ・交差点の内回り(交安事業)と右折レーンの延伸を検討
- ・引き続き青森市や警察と連携しながら検討を進める。

# 8. 対策検討・事業の進捗報告 (2) 78. 津賀野交差点(弘前市)

○右折レーンの延伸：現在の最大右折渋滞長160mを考慮すると100m程度桜の木の伐採が伴う。  
 ○右折レーンの増設：受側も2車線が必要となり、従道路側のレーンの見直しや拡幅が必要。

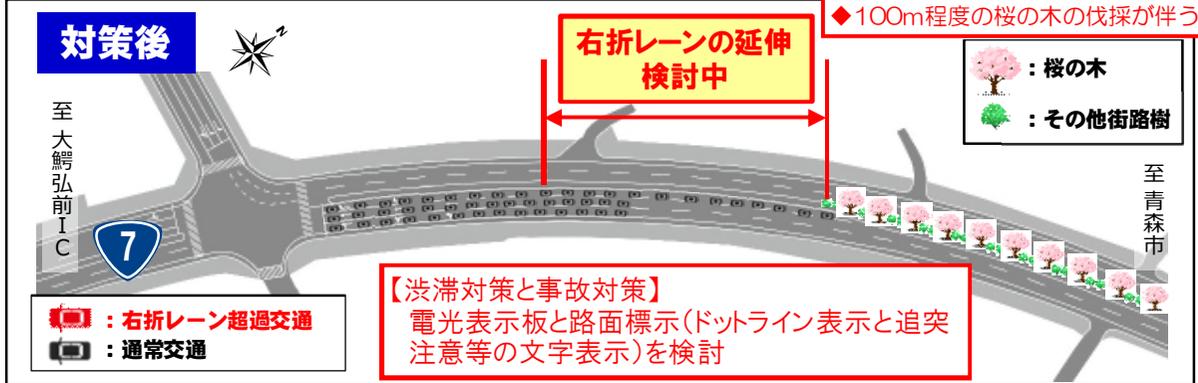
## 【津賀野交差点の現状】

- ・死傷事故率は316.6件/億台キロと事故の危険性が高い
- ・渋滞に起因する追突事故や無理に進行する右折車の事故が多い



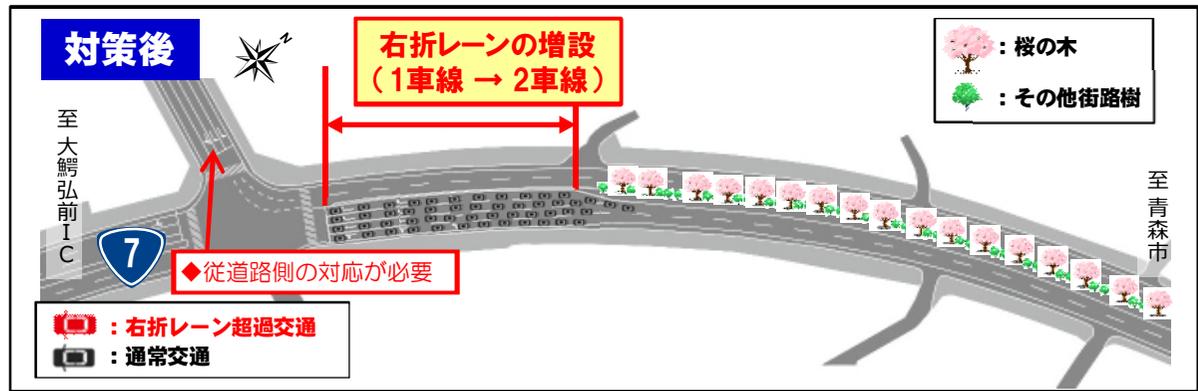
## 【対策案1】右折レーンの延伸

検討内容 実態調査を踏まえた対策内容の検討



## 【対策案2】右折レーンの増設

検討内容 実態調査を踏まえた対策内容の検討



着目事故類型	事故発生要因
追突事故【7件/5年】	当該交差点の本線終点側は、カーブ区間であることから前方の見通しが悪く、前方車両の急減速などの挙動の確認が遅れる要因となっている。 当該交差点は主要渋滞箇所であることから、朝・夕ピークなどを中心に右折車の交通量が多くなり、右折レーンをはみ出して滞留する車両が発生しやすくなっている。
右折時事故【3件/5年】	当該交差点の本線側はカーブ区間であることから、右折専用レーンから対向直進車が確認しにくくなっている。

対策方針	具体的対策工種
交差点流入部の手前において、速度抑制、注意喚起を図る	・減速路面表示(ドットライン) ・注意喚起路面表示(追突注意、交差点注意) ・法定外看板(追突注意、交差点注意) ・薄層カラー舗装(すべり止め)【二次対策】 ・樹木の剪定
交差点内の走行・停止位置を明示し、整列化する	・右折指導線 ・交差点マーク ・右折レーン及び右折導流帯内のカラー化【二次対策】
交差点内で対向直進車の安全確認を促す	・注意喚起路面表示(対向車注意)
右折車の視距の確保	・右折レーンのセパレート化【抜本対策】
渋滞の解消	・右折レーンの延伸【抜本対策】 ・右折レーンの2車線化【抜本対策】 ・信号現示改良【交安対策】・交通分散誘導【ソフト対策】

## 【今後の方針】

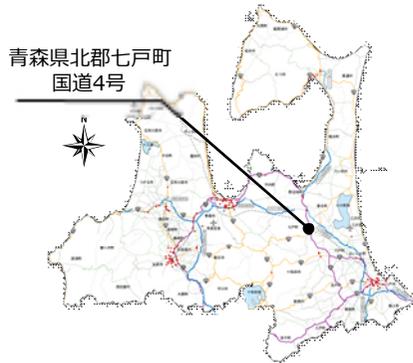
- ・交通分散誘導(P32)のソフト対策を実施
  - ・信号現示改良の検討
  - ・右折レーン延伸と右折レーン増設の対策を検討
- 上記について効果検証のうえ段階的に実施

# 8. 対策検討・事業の進捗報告

## (2)151.七戸警察署前交差点

対策内容（案）	検討の方針
国道4号（下り）の左折対策（国） 町道の右折レーン延伸、ポールコーン再設置（七戸町）	実態調査を踏まえた対策内容の検討

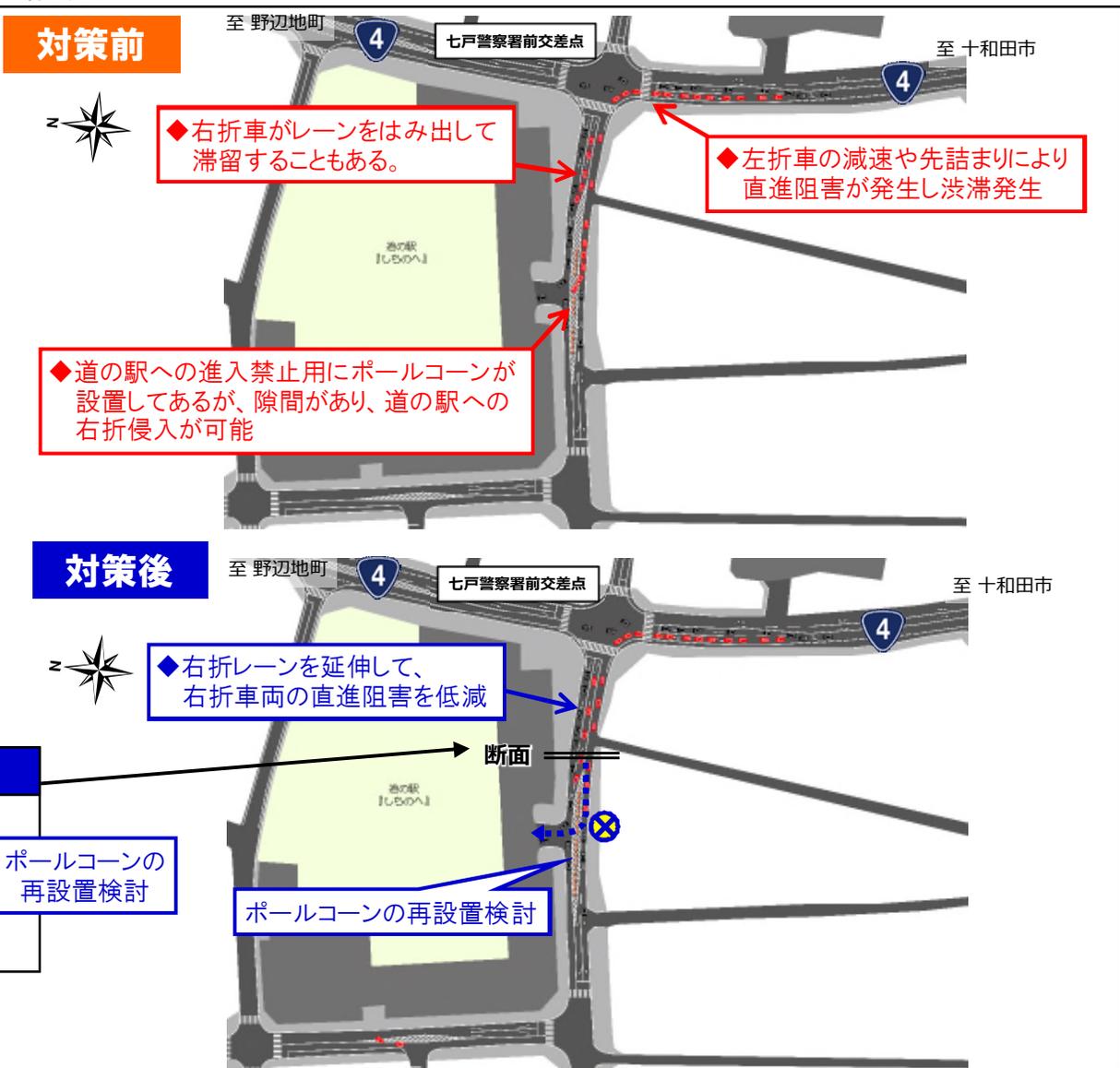
《位置図》



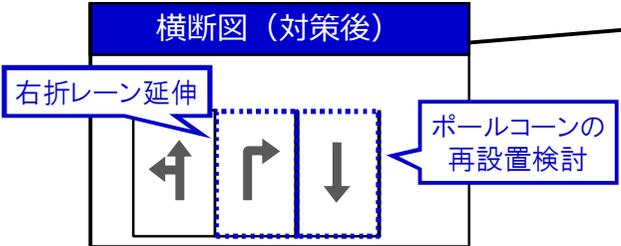
《広域図》



《説明図》



**右折レーンの延伸を  
3月に実施予定**



# 8. 対策検討・事業の進捗報告 (2)101.江陽ラピアバスセンター側付近交差点

- ・「101.江陽ラピアバスセンター側付近交差点」(八戸市事業)の報告
- ・①方向は交差点直前にバスの出入口があるため、対策未実施

ピンポイント対策による渋滞緩和が図られそうな箇所

主要渋滞箇所番号	101	交差点名	江陽ラピアバスセンター側付近交差点	所在地	八戸市	市街地/郊外	市街地	抽出基準	平日
----------	-----	------	-------------------	-----	-----	--------	-----	------	----

■ 対象交差点 位置図

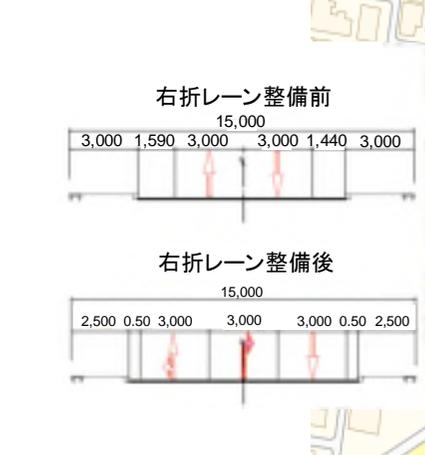


江陽ラピアバスセンター側付近交差点



■ 対策の内容

路肩(-1.0m)と歩道幅員(-0.5m)を狭め、設置可能な3方向に右折レーンを設置



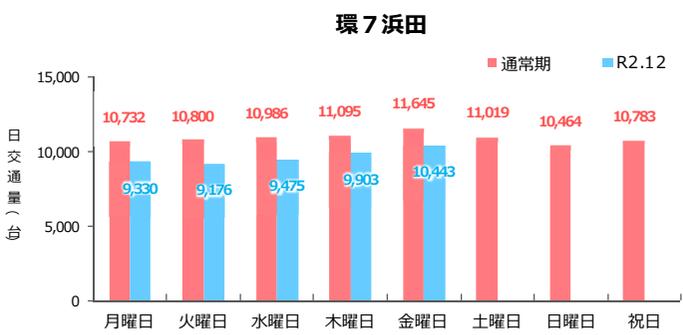
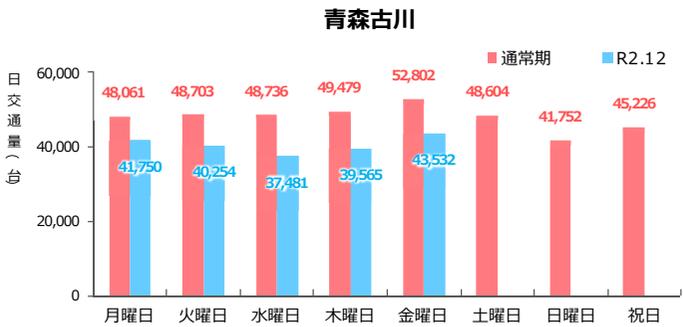
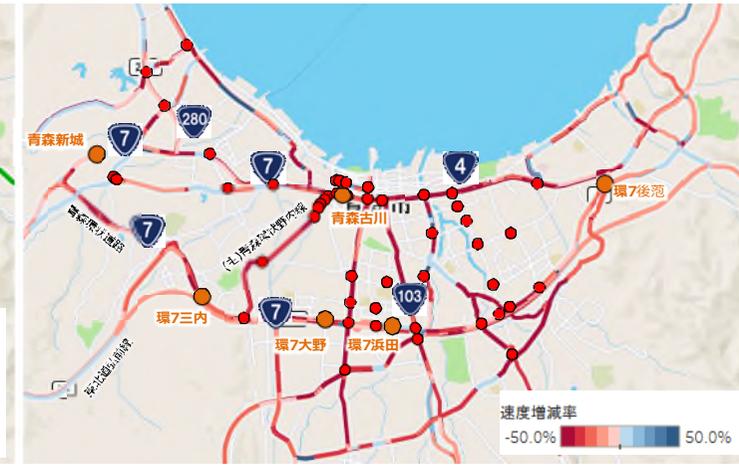
# 9. 冬期特有の交通状況【情報提供】

- 12月に発生した大雪による交通状況について整理を行った。
- 1車線減少したため、国道7号・4号ルートの通過時間が通常時の倍以上（32分⇒69分）となっている。

【通常時 (H31.4~R1.6平日) 7:30~8:30】

【冬期 (R2.12.22) 7:30~8:30】

【速度変化率】



【通過時間と平均速度】  
 区間：西バイパス環状線入口交差点  
 ⇔東バイパス環7入口交差点

【国道7号・4号ルート】  
 通常時：26.0km/h 32分  
 冬期：12.2km/h 69分 (+37分)  
 路面状況：湿潤  
 道路幅員：3車線→2車線

降雪により車線数減少  
 ⇒速度低下の発生

【青森環状道路】  
 通常時：24.1km/h 41分  
 冬期：16.9km/h 59分 (+18分)



※R2.12の交通量は12/14 (月)~12/18 (金) を記載  
 出典：トラカンデータ

## 10. 今後の予定 (1)今後のスケジュール

### 【今後の分析・検討事項】

令和2年度 第2回渋滞対策推進協議会 開催



- ① 主要渋滞箇所のモニタリング
  - ・最新速度データにより特定基準該当状況をモニタリング
  - ・新型コロナウイルスの影響も考慮し、令和3年度はモニタリングを継続
- ② 渋滞対策実施箇所確認(国)
  - ・新たな渋滞対策実施(完了)箇所について確認
  - ・対策実施による効果検証
- ③ 新型コロナウイルスによる影響の検証
  - ・影響の検証(国)
  - ・テレワーク等実施継続の働き掛け(国、自治体)
- ④ 未対策箇所の対策メニュー検討(国、自治体)
  - ・新たな検討箇所の抽出及び対策メニューの検討
  - ・「道路を賢く使う」視点を踏まえた、短期対策メニューを検討
- ⑤ 道路利用者会議指摘箇所に関する検討(国)
  - ・ハイヤー・タクシー協会指摘箇所の現地確認
  - ・速度モニタリングや交通状況の詳細調査等を実施し、継続的に検討



令和3年度 第1回エリア別検討会、協議会 開催